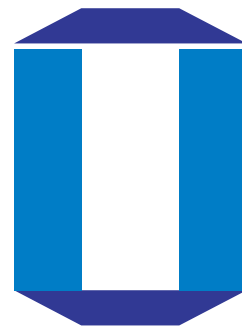


# 岡山大学

OKAYAMA UNIVERSITY

2023



OKAYAMA  
UNIVERSITY

## 2023年度 学生募集要項

学 校 推 薦 型 選 抜  
社 会 人 選 抜

### 【出願期間】

- ・学校推薦型選抜 I
- ・学校推薦型選抜 II 【歯学部】
- ・社会人選抜

2022年11月1日（火）～2022年11月8日（火）

※出願期間以降に到着した願書は2022年11月7日（月）の消印のものまで受理します。

- ・学校推薦型選抜 II 【経済学部経済学科（昼間コース）】

2023年1月16日（月）～2023年1月20日（金）

※出願期間以降に到着した願書は2023年1月19日（木）の消印のものまで受理します。

## 1 学校推薦型選抜

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さないもの）

実施学部		募集人員
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育専攻
		中学校教育専攻
	養護教諭養成課程	
	計	
経済学部	経済学科（夜間主コース）	20人
理学部	生物学	5人
医学部	保健学科	看護学専攻
		放射線技術科学専攻
		検査技術科学専攻
	計	
工学部	工学科	機械システム系
		環境・社会基盤系
		情報・電気・数理 データサイエンス系
		化学・生命系
	計	
農学部	総合農業科学科	27人
学校推薦型選抜Ⅰ 合計		285人

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課すもの）

実施学部		募集人員
経済学部	経済学科（昼間コース）	49人
歯学部	歯学科	12人
学校推薦型選抜Ⅱ 合計		61人

## 2 社会人選抜

実施学部		募集人員
法学部	法学科（夜間主コース）	3人
経済学部	経済学科（夜間主コース）	5人

実施学部		募集人員
医学部	保健学科	看護学専攻
		放射線技術科学専攻
		検査技術科学専攻
農学部	総合農業科学科	若干人

(注1) 「学校推薦型選抜」及び「社会人選抜」の合格者がその募集人員(「若干人」を除きます。)に満たない場合には、その欠員数を前期日程に含めて選抜します。

※教育学部の専攻・コースへの配属方法については、以下のとおりです。

- ・学校教育教員養成課程  
入学後、希望に基づき、小学校教育専攻又は中学校教育専攻の地域教育コースに配属します。
- ・養護教諭養成課程  
入学後、地域教育コースに配属します。

(注2) 試験に関する重要なお知らせが生じた場合(災害の発生や大規模な感染症の流行を含む。)は、下記HPにより周知を行いますので、必ず確認してください。また、新型コロナウイルス感染症の拡大の状況により、選抜日程及び選抜方法等を変更する場合も、下記HPにより周知を行いますので、必ず確認してください。

<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/prospective/index.html>

(注3) 不正行為をしたとき又はしようとしたとき若しくは監督者の指示に従わないときは、その入学者選抜を失格とするとともに、警察に被害届を提出する場合があります。

(注4) 今年度の新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置については、岡山大学HPにてお知らせします。

**2023年度 岡山大学医学部医学科  
入学定員増の計画について**

本学医学部医学科「学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠コース）」における募集人員（岡山県 4 名，広島県 2 名，兵庫県 2 名，鳥取県 1 名）については，2022 年度入学生までで終了することを条件に，文部科学省及び厚生労働省から認可された暫定的な臨時定員でした。

しかし，2021 年 10 月に文部科学省及び厚生労働省から，2023 年度入学生についても，暫定的に臨時定員を維持する方針が示されました。このことに伴い，本学は，昨年度までと同規模の入学定員（臨時定員）の増員申請を行う予定にしております。

この計画は現時点での予定であり，今後変更になる場合もありますし，さらに入学定員（臨時定員）の増員申請に係る審査結果によっては，一般選抜（前期日程）の募集人員を減じる場合もあり得ます。

2023 年度の本学医学部医学科「学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠コース）」の募集人員と出願資格等の詳細については，確定次第，速やかに本学ホームページにおいて公表いたしますので，志願を検討されている方はご留意願います。

なお，入学定員増（地域枠コースの臨時定員）が認められた場合の学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠コース）の選抜方法については，現時点では，2022 年度の選抜方法（募集人員は除く。）から大幅な変更はない予定です。

2022 年度学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠コース）の概要については，本学のホームページ（[URL : https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/suisenshakaibosyuyoko.html](https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/suisenshakaibosyuyoko.html)）を参照してください。



# SDGs の視点から特別選抜

～地域・世界と共創できる「未来の SDGs 実践人」の選抜に向けて～

岡山大学では、2023 年度入学者選抜(2022 年度実施)から、一般選抜後期日程の募集停止を行い、学校推薦型選抜や総合型選抜などの特別選抜の募集人員を拡大します。

本学は、SDGs を推進する研究大学として、本学での教育において求められる資質と能力を有し、持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域や世界と共に創り出す能力、それらを入学後の主体的な学びを通じて身に付けたいと志す学生を国内外から広く受け入れたいと考えています。そのため、高校教育の動向を見据えながら、本学への進学を第一志望とする志願者に積極的にアプローチし、本学での学びを通して地球規模の課題を地域発で解決していかうとする意欲に溢れる個性的な学生を積極的に獲得したいと考えています。

特別選抜では、「持続可能な開発目標(SDGs : Sustainable Development Goals)」の視点から出題を行い、いわゆる「学力検査」では測定することが困難な能力を見極め、世界共通の社会課題に関心を持ち、課題解決に意欲と探求心を持つ人を選抜する入試を実施します。

現在、各学部・大学院がその特色や強みを生かし、全学を挙げて SDGs 達成に向けた教育・研究の推進を通して、「主体的に変容し続ける先駆者」としての「未来の SDGs 実践人」の養成に取り組んでいます。持続可能な社会の実現に貢献できる人材をしっかりと育成して社会に送り出していくためにも、入試を変えるだけでなく、学士課程教育の改革も併せて進めています。さらに、円滑な高大接続を実現するための入学前教育にも取り組みます。

「持続可能な地球と、より良き人類社会」の実現に向けて、岡山の地で共に本学の SDGs 教育・研究活動に取り組む意欲のある皆さんの入学をお待ちしています。

岡山大学長

榎野博史





# 目 次

	ページ
<b>1 学校推薦型選抜Ⅰ(大学入学共通テストを課さないもの)</b>	
(Ⅰ) 教育学部岡山県北地域教育プログラム選抜	1
(Ⅱ) 経済学部	4
(Ⅲ) 理学部	7
(Ⅳ) 医学部	9
(Ⅴ) 工学部	11
(Ⅵ) 農学部	14
<b>2 学校推薦型選抜Ⅱ(大学入学共通テストを課すもの)</b>	
(Ⅰ) 経済学部	17
(Ⅱ) 歯学部	22
<b>3 学校推薦型選抜共通事項</b>	
(Ⅰ) 出願方法	25
(Ⅱ) 出願上の注意	25
(Ⅲ) 出願書類	26
(Ⅳ) 学校推薦型選抜に合格しなかった場合の取扱い	29
(Ⅴ) 配点基準	30
(Ⅵ) 入学手続	31
<b>4 社会人選抜</b>	
(Ⅰ) 法学部	33
(Ⅱ) 経済学部	35
(Ⅲ) 医学部	37
(Ⅳ) 農学部	39
<b>5 社会人選抜共通事項</b>	
(Ⅰ) 出願方法	42
(Ⅱ) 出願上の注意	42
(Ⅲ) 出願書類	43
(Ⅳ) 社会人選抜に合格しなかった場合の取扱い	47
(Ⅴ) 配点基準	47
(Ⅵ) 入学手続	47
<b>6 学校推薦型選抜・社会人選抜共通事項</b>	
(Ⅰ) 学部別入試担当	49
(Ⅱ) WEB出願の流れ	50
(Ⅲ) 出願書類の整理	54
(Ⅳ) 受験票ダウンロードについて	55
(Ⅴ) 受験生宿泊申込	57
(Ⅵ) 入試情報の開示	57
<b>7 本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)一覧</b>	58
<b>8 アドミッション・ポリシー等</b>	60
<b>9 学生生活等</b>	72
(1入学料及び授業料, 2学費支援, 3女子学生寮, 4学生マンション・アパート等の紹介, 5福利厚生施設)	
<b>10 大学案内図等</b>	75

入学試験情報ホームページ

岡山大学ホームページ (<https://www.okayama-u.ac.jp>) から「受験生の方」をクリックしてください。

# 1 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さないもの）

## （Ⅰ）教育学部

### 岡山県北地域教育プログラム選抜

#### <入学後の所属>

本選抜による入学者は、「岡山県北地域教育プログラム」を履修することになります。

学校教育教員養成課程の入学者は、以下のいずれかの専攻・コースに、希望等に基づき所属することになります。

- ・学校教育教員養成課程 小学校教育専攻
- ・学校教育教員養成課程 中学校教育専攻 地域教育コース

養護教諭養成課程の入学者は、以下のコースに所属することになります。

- ・養護教諭養成課程 地域教育コース

#### <岡山県北地域教育プログラム>

岡山大学教育学部では、岡山県北地域の教員として、学校及び地域社会へ貢献できる人材を育成するため、地域と学校の連携・協働に関する授業の履修や、岡山県北地域を中心とする教育実習、インターンシップを行います。

## 1 課程及び募集人員

課 程 等		募 集 人 員
学校教育教員 養成課程	小学校教育専攻	15人
	中学校教育専攻	
養護教諭養成課程		5人

## 2 推薦者数

1学校当たりの推薦者数は、特に制限しません。

## 3 出願資格

次の（1）～（3）のいずれにも該当する者で、岡山大学教育学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できるもの

- （1）高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を2022年4月から2023年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- （2）卒業後、岡山県北地域で学校教員として教職に就き、学校及び地域社会に貢献しようとする強い意志を有する者
- （3）出身学校の全体の学習成績の状況が4.3以上で、出身学校長（高等学校長等）が人物、能力、適性等について責任をもって推薦できる者

## 4 出願手続

### （1）出願方法

出願はインターネット出願（インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送）のみとします。

50～54ページの（Ⅱ）WEB出願の流れ及び（Ⅲ）出願書類の整理をよく読み、手続きを行ってください。



(2) 出願期間

2022年11月1日(火)から2022年11月8日(火) 17時(必着)

(注1) これ以降に到着したものは、2022年11月7日(月)の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

(注2) インターネット出願ページへの入力は2022年10月25日(火)10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ(<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>)の「入試日程はこちら」をご確認ください。

(3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、2022年11月8日(火)に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、49ページの学部別入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

## 5 受験票のダウンロード

(1) 受験票は、2022年11月14日(月)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが2022年11月14日(月)までに届かない場合であっても、出願が受理されていれば、2022年11月15日(火)以降に受験票のダウンロードができますので55～56ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるように設定しておいてください。

(2) 受験票は、試験当日及び入学手続きの際に必要となるので、大切に保管しておいてください。

## 6 入学者選抜方法等

志望理由書・活動体験報告書・調査書・推薦書の書類審査、小論文及び面接の結果を総合して行います。面接は、個人面接(口述試験を含みます。)及び集団面接(グループワーク形式)により実施します。

(1) 小論文、面接の試験実施日時及び試験場

試験日	教科等	時間	試験場
2022年12月3日(土)	小論文 個人面接(口述試験を含みます。) 集団面接(グループワーク形式)	9時00分～ 17時00分頃	教育学部

(注) 詳細については、受験票ダウンロード通知メールの際にお知らせします。

(2) 配点基準

30ページの(V)を参照してください。

## 7 合格者発表等

### (1) 2022年12月19日(月)10時00分の予定

- ① 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付けで、合格者には合格通知書及び入学案内等(入学手続書類)を本人あてに発送し、出身学校長に合否の結果を通知します。合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。
- ② ホームページへの掲載期間は、2022年12月19日(月)から2022年12月26日(月)までとします。
- ③ 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

### (2) 学校推薦型選抜に合格しなかった場合の取扱い

29ページの(Ⅳ)を参照してください。

## (Ⅱ) 経済学部

### 1 学科及び募集人員

学 科	募 集 人 員
経済学科（夜間主コース）	募集方法A 14人
	募集方法B 6人

### 2 推薦者数

1 学校当たりの推薦者数は4人以内とします。

### 3 出願資格

#### 募集方法A

次の(1)～(3)のいずれにも該当する者で、岡山大学経済学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できるもの

(1) 次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）全日制課程の専門教育を主とする学科を2023年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- ② 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）全日制課程の総合学科を2023年3月までに卒業又は卒業見込みの者で、簿記又は情報に関する科目を含め、職業に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）したもの
- ③ 高等学校定時制・通信制課程の学科を2023年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- ④ 高等専門学校の第3学年を2023年3月までに修了又は修了見込みの者

(2) 全体の学習成績の状況が4.0以上の者で、出身学校長（高等学校長等）が人物、能力、適性等について責任をもって推薦できるもの

(3) 入学後、勤労に従事しながら修学する意志を持つ者

#### 募集方法B

次の(1)～(3)のいずれにも該当する者で、岡山大学経済学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できるもの

(1) 次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）全日制課程の普通教育を主とする学科を2023年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を2023年3月までに修了又は修了見込みの者

(2) 全体の学習成績の状況が4.0以上の者で、出身学校長（高等学校長等）が人物、能力、適性等について責任をもって推薦できるもの

(3) 入学後、勤労に従事しながら修学する意志を持つ者

(注) 1 募集方法A-(1)-②の出願資格の有無については、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）での履修科目を確認の上、判断しますので、出願前に49ページの学部別入試担当へ照会してください。

2 募集方法Bの「普通教育を主とする学科」には、普通科のほか、理数科、英語科など本学部が普通科に準ずるとみなす学科も含まれます。

## 4 出願手続

### (1) 出願方法

出願はインターネット出願(インターネットによる志願者登録及び出願書類に郵送)のみとします。  
50～54ページの(Ⅱ)WEB出願の流れ及び(Ⅲ)出願書類の整理をよく読み、手続きを行ってください。

### (2) 出願期間

**2022年11月1日(火)から2022年11月8日(火)17時(必着)**

(注1) これ以降に到着したものは、2022年11月7日(月)の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

(注2) インターネット出願ページへの入力は2022年10月25日(火)10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ(<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>)の「入試日程はこちら」をご確認ください。

### (3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、2022年11月8日(火)に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、49ページの学部別入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

## 5 受験票のダウンロード

(1) 受験票は、2022年11月14日(月)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが2022年11月14日(月)までに届かない場合であっても、出願が受理されていれば、2022年11月15日(火)以降に受験票のダウンロードができますので55～56ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるように設定しておいてください。

(2) 受験票は、試験当日及び入学手続の際に必要となるので、大切に保管しておいてください。

## 6 入学者選抜方法等

調査書・推薦書・志望理由書の審査、小論文及び面接(口述試験を含みます。)の結果を総合して行います。

英語資格・検定試験の成績を書類審査に含めて評価します。英語資格・検定試験の成績の提出は、任意とします。英語資格・検定試験の成績は2021年4月以降に受験したものとします。対象とする英語資格・検定試験は、「7 本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)一覧」に記載していますので、4技能を測る試験の成績証明書を提出して下さい。詳細は、26ページの(Ⅲ)出願書類及び54ページの(Ⅲ)出願書類の整理を参照してください。

(1) 小論文、面接の試験実施日時及び試験場

試験日	教科等	時間	試験場
2022年12月3日(土)	小論文	9時30分～ 11時00分	経済学部
	面接 (口述試験を含みます。)	12時00分～	

(注) 詳細については、受験票ダウンロード通知メールの際にお知らせします。

(2) 配点基準

30ページの(V)を参照してください。

## 7 合格者発表等

(1) 2022年12月19日(月)10時00分の予定

- ① 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付けで、合格者には合格通知書及び入学案内等(入学手続書類)を本人あてに発送し、出身学校長に合否の結果を通知します。合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。
- ② ホームページへの掲載期間は、2022年12月19日(月)から2022年12月26日(月)までとします。
- ③ 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

(2) 学校推薦型選抜に合格しなかった場合の取扱い

29ページの(IV)を参照してください。

## (Ⅲ) 理 学 部

### 1 学科・専攻及び募集人員

学 科	募 集 人 員
生 物 学 科	5人

### 2 推薦者数

1 学校当たりの推薦者数は、特に制限しません。

### 3 出願資格

次の①～③のいずれかに該当する者で、岡山大学理学部生物学科での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できるもの

- ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を2022年4月から2023年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- ② 高等専門学校の第3学年を2022年4月から2023年3月までに修了又は修了見込みの者
- ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を2022年4月から2023年3月までに修了又は修了見込みの者

### 4 推薦要件

出身学校の全体の学習成績の状況が4.3以上、又は岡山大学の個別学力検査等において合格できる程度以上の学力(※)を有し、出身学校長(高等学校長等)が人物、能力、素質、適性等について責任をもって推薦できる者

(※)「岡山大学の個別学力検査等において合格できる程度以上の学力」とは、推薦校において、過去3年間に同校から岡山大学理学部・医学部・歯学部・薬学部・工学部(環境理工学部を含む)・農学部いずれかに同検査等により合格した者以上の学力(全体の学習成績の状況)とします。

#### 【注意事項】

1. 推薦要件に関するQ&Aを次のURLに掲載しています。  
[https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko/2023Q&A\\_suisenyouken.pdf](https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko/2023Q&A_suisenyouken.pdf)
2. 推薦要件について、不明な点がある場合は以下へお問い合わせください。  
<推薦要件に関するお問い合わせ先>  
[biology@science.okayama-u.ac.jp](mailto:biology@science.okayama-u.ac.jp)

### 5 出願手続

#### (1) 出願方法

出願はインターネット出願(インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送)のみとします。  
50～54ページの(Ⅱ)WEB出願の流れ及び(Ⅲ)出願書類の整理をよく読み、手続きを行ってください。

#### (2) 出願期間

2022年11月1日(火)から2022年11月8日(火)17時(必着)

- (注1) これ以降に到着したものは、2022年11月7日(月)の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。
- (注2) インターネット出願ページへの入力は2022年10月25日(火)10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ(<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>)の「入試日程はこちら」をご確認ください。

#### (3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、2022年11月8日(火)に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、49ページの学部別入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

## 6 受験票のダウンロード

(1) 受験票は、2022年11月14日(月)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが2022年11月14日(月)までに届かない場合であっても、出願が受理されていれば、2022年11月15日(火)以降に受験票のダウンロードができますので55～56ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるよう設定しておいてください。

(2) 受験票は、試験当日及び入学手続の際に必要となるので、大切に保管しておいてください。

## 7 入学者選抜方法等

調査書・推薦書・志望理由書の書類審査、小論文及び面接(口述試験を含みます。)の結果を総合して行います。

英語資格・検定試験の成績を書類審査に含めて評価します。英語資格・検定試験の成績の提出は、任意とします。英語資格・検定試験の成績は2021年4月以降に受験したものとします。対象とする英語資格・検定試験は、「7 本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)一覧」に記載していますので、4技能を測る試験の成績証明書を提出して下さい。詳細は、26ページの(Ⅲ)出願書類及び54ページの(Ⅲ)出願書類の整理を参照してください。

(1) 小論文、面接の試験実施日時及び試験場

試験日	教科等	時間	試験場
2022年12月3日(土)	小論文	9時30分～ 11時30分	理学部
	面接 (口述試験を含みます。)	12時30分～	

(注) 1 小論文では、英文の資料を用いて出題することがあります。

2 詳細については、受験票ダウンロード通知メールの際にお知らせします。

(2) 配点基準

30ページの(V)を参照してください。

## 8 合格者発表等

(1) 2022年12月19日(月)10時00分の予定

① 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付けで、合格者には合格通知書及び入学案内等(入学手続書類)を本人あてに発送し、出身学校長に合否の結果を通知します。合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

② ホームページへの掲載期間は、2022年12月19日(月)から2022年12月26日(月)までとします。

③ 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

(2) 学校推薦型選抜に合格しなかった場合の取扱い

29ページの(Ⅳ)を参照してください。

## (IV) 医 学 部

### 1 学科・専攻及び募集人員

学 科	専 攻	募 集 人 員
保 健 学 科	看 護 学 専 攻	22人
	放 射 線 技 術 科 学 専 攻	11人
	検 査 技 術 科 学 専 攻	10人

(注) 志望専攻は第1志望のみ認めます。

### 2 推薦者数

1 学校当たりの推薦者数は、特に制限しません。

### 3 出願資格

次の(1)～(2)のいずれにも該当する者で、岡山大学医学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できるもの

- (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を2022年4月から2023年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- (2) 出身学校の全体の学習成績の状況が4.0以上で、出身学校長(高等学校長等)が人物、能力、素質、適性等について責任をもって推薦できる者

### 4 出願手続

#### (1) 出願方法

出願はインターネット出願(インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送)のみとします。

50～54ページの(Ⅱ)WEB出願の流れ及び(Ⅲ)出願書類の整理をよく読み、手続きを行ってください。

#### (2) 出願期間

**2022年11月1日(火)から2022年11月8日(火)17時(必着)**

(注1) これ以降に到着したものは、2022年11月7日(月)の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

(注2) インターネット出願ページへの入力とは2022年10月25日(火)10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ(<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>)の「入試日程はこちら」をご確認ください。

#### (3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、2022年11月8日(火)に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、49ページの学部別入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

### 5 受験票のダウンロード

(1) 受験票は、2022年11月14日(月)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが2022年11月14日(月)までに届かない場合であっても、出願が受理されていれば、2022年11月15日(火)以降に受験票のダウンロードができますので55～56ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

**連絡先：【電話 (086)251-7192～7194】**

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるよう設定しておいてください。



(2) 受験票は、試験当日及び入学手続の際に必要となるので、大切に保管しておいてください。

## 6 入学者選抜方法等

調査書・推薦書・志望理由書の書類審査、小論文及び面接（口述試験を含みます。）の結果を総合して行います。

英語資格・検定試験の成績を書類審査に含めて評価します。英語資格・検定試験の成績の提出は、任意とします。英語資格・検定試験の成績は2021年4月以降に受験したものとします。対象とする英語資格・検定試験は、「7 本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）一覧」に記載していますので、4技能を測る試験の成績証明書を提出して下さい。詳細は、26ページの(Ⅲ)出願書類及び54ページの(Ⅲ)出願書類の整理を参照してください。

(1) 小論文、面接の試験実施日時及び試験場

試験日	教科等	時間	試験場
2022年12月3日(土)	小論文	9時30分～ 11時30分	医学部
	面接 (口述試験を含みます。)	13時00分～	

(注) 1 小論文では、英文の資料を用いて出題することがあります。

2 詳細については、受験票ダウンロード通知メールの際にお知らせします。

(2) 配点基準

30ページの(V)を参照してください。

## 7 合格者発表等

(1) 2022年12月19日(月)10時00分の予定

- ① 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付けで、合格者には合格通知書及び入学案内等(入学手続書類)を本人あてに発送し、出身学校長に合否の結果を通知します。合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。
- ② ホームページへの掲載期間は、2022年12月19日(月)から2022年12月26日(月)までとします。
- ③ 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

(2) 学校推薦型選抜に合格しなかった場合の取扱い

29ページの(Ⅳ)を参照してください。

## (V) 工 学 部

### 1 学科及び募集人員

学 科 ・ 系		募 集 人 員	
工 学 科	機械システム系	60人程度	170人
	環境・社会基盤系	30人程度	
	情報・電気・数理データサイエンス系	40人程度	
	化学・生命系	40人程度	

(注) 志望する系は第1志望のみ認めます。

### 2 推薦者数

1学校当たりの推薦者数は特に制限しません。

### 3 出願資格

次の(1)～(2)のいずれにも該当する者で、岡山大学工学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できるもの

(1) 次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を2022年4月から2023年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- ② 高等専門学校の第3学年を2022年4月から2023年3月までに修了又は修了見込みの者
- ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を2022年4月から2023年3月までに修了又は修了見込みの者

(2) 出身学校の全体の学習成績の状況が4.3以上で、出身学校長(高等学校長等)が人物、能力、素質、適性等について責任をもって推薦できる者

### 4 出願手続

(1) 出願方法

出願はインターネット出願(インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送)のみとします。

50～54ページの(Ⅱ)WEB出願の流れ及び(Ⅲ)出願書類の整理をよく読み、手続きを行ってください。

(2) 出願期間

**2022年11月1日(火)から2022年11月8日(火)17時(必着)**

(注1) これ以降に到着したものは、2022年11月7日(月)の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

(注2) インターネット出願ページへの入力には2022年10月25日(火)10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ(<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>)の「入試日程はこちら」をご確認ください。

(3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、2022年11月8日(火)に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、49ページの学部別入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

### 5 受験票のダウンロード

(1) 受験票は、2022年11月14日(月)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが2022年11月14日(月)までに届かない場合であっても、出願が受理されていれば、2022年11月15日(火)以降に受験票のダウンロードができますので55～56ペー

ジを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるように設定しておいてください。

(2) 受験票は、試験当日及び入学手続きの際に必要なもので、大切に保管しておいてください。

## 6 入学者選抜方法等

(1) 機械システム系, 化学・生命系

調査書・推薦書・志望理由書の書類審査及び面接(口述試験を含みます。)の結果を総合して行います。

① 面接の試験実施日時及び試験場

試験日	教科等	時間	試験場
2022年12月3日(土)	面接 (口述試験を含みます。)	9時30分～	工学部

(注) 詳細については、受験票ダウンロード通知メールの際にお知らせします。

② 配点基準

30ページの(V)を参照してください。

(2) 環境・社会基盤系, 情報・電気・数理データサイエンス系

調査書・推薦書・志望理由書の書類審査, 小論文及び面接の結果を総合して行います。

① 小論文, 面接の試験実施日時及び試験場

環境・社会基盤系

試験日	教科等	時間	試験場
2022年12月3日(土)	小論文	9時30分～ 11時30分	工学部
	面接	12時30分～	

(注) 1 小論文では、数式、グラフ、図形、データ、実験図、写真、英文の資料等を用いて出題することがあります。

2 詳細については、受験票ダウンロード通知メールの際にお知らせします。

情報・電気・数理データサイエンス系

試験日	教科等	時間	試験場
2022年12月3日(土)	小論文	9時30分～ 11時30分	工学部
	面接	13時00分～	

(注) 1 小論文では、数式、グラフ、図形、データ、実験図、写真、英文の資料等を用いて出題することがあります。

2 詳細については、受験票ダウンロード通知メールの際にお知らせします。

② 配点基準

30ページの(V)を参照してください。

## 7 合格者発表等

### (1) 2022年12月19日(月)10時00分の予定

- ① 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付けで、合格者には合格通知書及び入学案内等(入学手続書類)を本人あてに発送し、出身学校長に合否の結果を通知します。合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。
- ② ホームページへの掲載期間は、2022年12月19日(月)から2022年12月26日(月)までとします。
- ③ 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

### (2) 学校推薦型選抜に合格しなかった場合の取扱い

29ページの(Ⅳ)を参照してください。

## (VI) 農 学 部

### 1 学科及び募集人員

学 科	募 集 人 員
総合農業科学科	募集方法A 6人
	募集方法B 21人

※募集方法Aの合格者がその募集人員に満たない場合には、その欠員数を募集方法Bに含めて選抜します。  
それでもなお欠員がある場合は、その人数を前期日程に含めて選抜します。

### 2 推薦者数

1 学校当たりの推薦者数は特に制限しません。

### 3 出願資格

#### 募集方法A

次の(1)～(3)のいずれにも該当する者で、岡山大学農学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できるもの

- (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)の専門教育を主とする学科を2023年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- (2) 高等学校の学習成績概評がA段階に属し、将来、農業、農学分野における貢献又は社会活動が期待でき、出身学校長(高等学校長等)が人物、能力、素質、適性等について責任をもって推薦できる者
- (3) 2021年4月以降に受験した英語資格・検定試験の成績を提出できる者

#### 募集方法B

次の(1)～(3)のいずれにも該当する者で、岡山大学農学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できるもの

- (1) 次のいずれかに該当する者
  - ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)の普通教育を主とする学科を2023年3月までに卒業又は卒業見込みの者
  - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を2023年3月までに修了又は修了見込みの者
- (2) 出身学校の全体の学習成績の状況が4.3以上で、出身学校長(高等学校長等)が人物、能力、素質、適性等について責任をもって推薦できる者
- (3) 2021年4月以降に受験した英語資格・検定試験の成績を提出できる者

(注) 理数科、英語科などは、本学部では普通教育を主とする学科に準ずるとみなします。  
総合学科を卒業又は卒業見込みの者については、専門教育あるいは普通教育を主とする学科に準ずると思われる場合のいずれも、事前に49ページの学部別入試担当へ照会してください。

### 4 出願手続

#### (1) 出願方法

出願はインターネット出願(インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送)のみとします。  
50～54ページの(Ⅱ)WEB出願の流れ及び(Ⅲ)出願書類の整理をよく読み、手続きを行ってください。

(2) 出願期間

2022年11月1日(火)から2022年11月8日(火) 17時(必着)

(注1) これ以降に到着したものは、2022年11月7日(月)の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

(注2) インターネット出願ページへの入力には2022年10月25日(火)10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ(<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>)の「入試日程はこちら」をご確認ください。

(3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、2022年11月8日(火)に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、49ページの学部別入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

## 5 受験票のダウンロード

(1) 受験票は、2022年11月14日(月)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが2022年11月14日(月)までに届かない場合であっても、出願が受理されていれば、2022年11月15日(火)以降に受験票のダウンロードができますので55～56ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるように設定しておいてください。

(2) 受験票は、試験当日及び入学手続きの際に必要となるので、大切に保管しておいてください。

## 6 入学者選抜方法等

書類審査(調査書、推薦書、志望理由書、英語資格・検定試験の成績)、小論文及び面接(口述試験を含みます。)の結果を総合して行います。それに伴い、小論文、面接では、英語力を問う出題は行いません。

英語資格・検定試験の成績は2021年4月以降に受験したものとします。対象とする英語資格・検定試験は、「7 本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)一覧」に記載しています。詳細は、26ページの(Ⅲ)出願書類及び54ページの(Ⅲ)出願書類の整理を参照してください。

英語資格・検定試験の成績は、59ページの「本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)一覧とCEFR相当レベルとの対照表」に基づき、得点化し、評価します。

やむを得ない理由により英語資格・検定試験の成績を提出することができない場合は、2022年10月3日(月)までに、その理由を記した理由書の提出を求め、本学において正当な理由であると判断した場合には、出願を認めることがあります。提出方法については、事前に学務部入試課(電話：086-251-7192～7194, 7295)までお問い合わせください。

※CEFR(Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment: 外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠)

(1) 小論文, 面接の試験実施日時及び試験場

試験日	教科等	時間	試験場
2022年12月3日(土)	小論文	募集方法A	10時00分～ 12時00分
		募集方法B	10時00分～ 12時00分
	面接 (口述試験を含みます。)	13時00分～	農学部

(注) 1 面接は, 試験場内でインターネットを介したビデオ通話を利用して実施する場合があります。

2 詳細については, 受験票ダウンロード通知メールの際にお知らせします。

(2) 配点基準

30ページの(V)を参照してください。

## 7 合格者発表等

(1) 2022年12月19日(月)10時00分の予定

- ① 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し, 同日付で, 合格者には合格通知書及び入学案内等(入学手続書類)を本人あてに発送し, 出身学校長に可否の結果を通知します。合格者発表直後は, サーバへのアクセスが集中し, 接続に時間がかかることが予想されますので, あらかじめご了承ください。
- ② ホームページへの掲載期間は, 2022年12月19日(月)から2022年12月26日(月)までとします。
- ③ 電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

(2) 学校推薦型選抜に合格しなかった場合の取扱い

29ページの(IV)を参照してください。

## 2 学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課すもの）

### （Ⅰ）経済学部

#### 1 学科及び募集人員

学 科	募 集 人 員
経済学科（昼間コース）	募集方法A 10人
	募集方法B 39人

#### 2 推薦者数

1 学校当たりの推薦者数は4人以内とします。

#### 3 出願資格

##### 募集方法A

次の（1）～（2）のいずれにも該当し、かつ、令和5年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（次表参照）を受験した者で、岡山大学経済学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できるもの

（1）次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）の専門教育を主とする学科を2022年4月から2023年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- ② 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）の総合学科を2022年4月から2023年3月までに卒業又は卒業見込みの者で、簿記又は情報に関する科目を含め、職業に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）したもの
- ③ 高等専門学校第3学年を2022年4月から2023年3月までに修了又は修了見込みの者

（2）全体の学習成績の状況が4.0以上の者で、出身学校長（高等学校長等）が人物、能力、適性等について責任をもって推薦できるもの

##### 募集方法B

次の（1）～（2）のいずれにも該当し、かつ、令和5年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（次表参照）を受験した者で、岡山大学経済学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できるもの

（1）次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）の普通教育を主とする学科を2022年4月から2023年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を2022年4月から2023年3月までに修了又は修了見込みの者

（2）全体の学習成績の状況が4.3以上の者で、出身学校長（高等学校長等）が人物、能力、適性等について責任をもって推薦できるもの

（注）1 募集方法A-(1)-②の出願資格の有無については、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）での履修科目を確認の上、判断しますので、出願前に49ページの学部別入試担当へ照会してください。

2 募集方法Bの「普通教育を主とする学科」には、普通科のほか、理数科、英語科など本学部が普通科に準ずるとみなす学科も含まれます。



大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

学 科	教 科 ・ 科 目
経 済 学 科 (昼間コース)	<p>〔募集方法A〕 【大学入学共通テストの教科・科目】〔4教科4科目〕</p> <p>国語（国語） 地理歴史（世界史A，世界史B，日本史A，日本史B，地理A，地理B） 公民（現代社会，倫理，政治経済，倫理・政治経済） 数学（数学I，数学I・数学A，数学II，数学II・数学B， 簿記・会計，情報関係基礎から1） 外国語（英語，ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語から1）</p>
	<p>〔募集方法B〕 【大学入学共通テストの教科・科目】 〔5教科7科目又は8科目，若しくは6教科7科目又は8科目〕</p> <p>国語（国語） 地理歴史（世界史B，日本史B，地理B） 公民（現代社会，倫理，政治経済，倫理・政治経済） 理科（物理，化学，生物，地学から2若しくは 物理，化学，生物，地学から1及び 物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から2）＊</p> <p>又は</p> <p>地理歴史（世界史B，日本史B，地理Bから1又は2） 公民（現代社会，倫理，政治経済，倫理・政治経済から1） 理科（物理，化学，生物，地学から1若しくは 物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から2）＊</p> <p>数学（数学I・数学A） （数学II・数学B） 外国語（英語，ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語から1）</p> <p>＊ 地理歴史・公民，理科の科目選択及び成績の用い方は，次頁【解説】を参照 ＊ 理科で「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を選択する場合，同一名称を含む科目 同士の選択はできません。（同一名称を含む科目とは，「物理」と「物理基礎」等）</p>

〔募集方法A〕

- (注) 1 「地理歴史」・「公民」について，指定された教科・科目の中で複数受験している場合には，第1解答科目の成績を用います。
- 2 「数学」について，指定された科目の中で複数受験している場合には，高得点の科目の成績を用います。
- 3 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）において，これらの科目を履修した者に限ります。
- 4 外国語のうち，「英語」については，「リーディング」及び「リスニング」の両方を受験している場合のみ，科目「英語」を受験していることとなります（重度難聴者などで「リスニング」を免除された方を除きます。）。

〔募集方法B〕

- (注) 1 「地理歴史」・「公民」及び「理科（基礎を付していない科目）」の第1解答科目は必ず指定された科目の中から選択してください。
- 2 外国語のうち，「英語」については，「リーディング」及び「リスニング」の両方を受験している場合のみ，科目「英語」を受験していることとなります（重度難聴などで「リスニング」を免除された方を除きます。）。

**【解説】**

I 地理歴史・公民及び理科の受験を要する科目の選択方法は下記表中のA～Lのいずれかになります。  
また、下記表中の数字は、教科毎の受験科目数を表しています。例えば、世界史B、現代社会、物理、化学基礎及び生物基礎を受験する場合は、選択方法Lとなります。

表 地理歴史・公民及び理科の受験を要する科目の選択方法

教科	科目	2教科 3科目			2教科 4科目				2教科 5科目	3教科 3科目	3教科 4科目		3教科 5科目
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
地理 歴史	世界史B, 日本史B, 地理B	1	—	2	1	—	2	2	2	1	1	1	1
公民	現代社会、倫理、 政治経済、 倫理・政治経済	—	1	—	—	1	—	—	—	1	1	1	1
理科	物理、化学、 生物、地学 (基礎を付していない 科目)	2	2	1	1	1	—	2	1	1	—	2	1
	物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎 (基礎を付した科目)	—	—	—	2	2	2	—	2	—	2	—	2

II 地理歴史・公民及び理科の成績の使い方は以下のとおりです。

- 1 選択方法A, B, C, D, E, F, I及びJの場合は、そのすべての成績を uses。
- 2 選択方法G, H, K及びL(上記表中の網掛け部分)の場合は、以下の方法により成績を uses。

① 選択方法G

大学入学共通テスト受験の際、選択した「地理歴史」の第1解答科目及び「理科(基礎を付していない科目)」の第1解答科目の成績は必ず uses。さらに、「地理歴史」の第2解答科目及び「理科(基礎を付していない科目)」の第2解答科目の中から高得点の1科目の成績を uses。

② 選択方法H

大学入学共通テスト受験の際、選択した「地理歴史」の第1解答科目の成績は必ず uses。さらに、残りの「地理歴史」の第2解答科目、「理科(基礎を付していない科目)」及び「理科(基礎を付した科目)」の中から高得点の※2科目分の成績を uses。

[※「理科(基礎を付した科目)」は、その2科目の得点の合計が「地理歴史」及び「理科(基礎を付していない科目)」1科目分に相当します。]

③ 選択方法K

大学入学共通テスト受験の際、選択した「地理歴史」・「公民」の第1解答科目及び「理科(基礎を付していない科目)」の第1解答科目の成績は必ず uses。さらに、「地理歴史」・「公民」の第2解答科目及び「理科(基礎を付していない科目)」の第2解答科目の中から高得点の1科目の成績を uses。

④ 選択方法L

大学入学共通テスト受験の際、選択した「地理歴史」・「公民」の第1解答科目の成績は必ず uses。さらに、残りの「地理歴史」・「公民」の第2解答科目、「理科(基礎を付していない科目)」及び「理科(基礎を付した科目)」の中から高得点の※2科目分の成績を uses。

[※「理科(基礎を付した科目)」は、その2科目の得点の合計が「地理歴史」・「公民」及び「理科(基礎を付していない科目)」1科目分に相当します。]

**4 出願手続**

(1) 出願方法

出願はインターネット出願(インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送)のみとします。

50～54ページの(II)WEB出願の流れ及び(III)出願書類の整理をよく読み、手続を行ってください。

## (2) 出願期間

2023年1月16日(月)から2023年1月20日(金) 17時(必着)

(注1) これ以降に到着したものは、2023年1月19日(木)の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

(注2) インターネット出願ページへの入力は2023年1月10日(火)10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ (<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>) の「入試日程はこちら」をご確認ください。

## (3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、2023年1月20日(金)に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、49ページの学部別入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

## 5 受験票のダウンロード

(1) 受験票は、2023年1月25日(水)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが2023年1月25日(水)までに届かない場合であっても、出願が受理されている場合は、2023年1月26日(木)以降に受験票のダウンロードができますので55～56ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるよう設定しておいてください。

(2) 「岡山大学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」は、入学手続きの際に必要となるので、大切に保管しておいてください。

## 6 入学者選抜方法等

調査書・推薦書・志望理由書の審査、令和5年度大学入学共通テスト及び面接(口述試験を含みます。)の結果を総合して行います。

### (1) 面接の試験実施日及び試験場

試験日	教科等	時間	試験場
2023年2月4日(土)	面接 (口述試験を含みます。)	募集方法A	9時00分～ 経済学部
		募集方法B	

(注) 詳細については、受験票ダウンロード通知メールの際にお知らせします。

### (2) 大学入試センター試験及び大学入学共通テストの過年度成績利用

大学の2023年度入学者選抜においては、大学入試センター試験及び大学入学共通テストの過年度成績利用は行いません。

### (3) 配点基準

31ページの(V)2を参照してください。

## 7 合格者発表等

### (1) 合格者発表

2023年2月10日（金）10時00分の予定

- ① 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付で、合格者には合格通知書及び入学案内等（入学手続書類）を本人あてに発送し、出身学校長に合否の結果を通知します。合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。
  - ② ホームページへの掲載期間は、合格者発表日から1週間とします。
  - ③ 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。
- (2) 学校推薦型選抜に合格しなかった場合の取扱い  
29ページの(IV)を参照してください。

## (Ⅱ) 歯 学 部

### 1 学科及び募集人員

学 科	募 集 人 員
歯 学 科	12人

### 2 推薦者数

1 学校当たりの推薦者数は4人以内とします。

### 3 出願資格

次の(1)～(3)のいずれにも該当する者で、岡山大学歯学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できるもの

- (1) 令和5年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目(次表参照)を受験する者
- (2) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を2020年4月から2023年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- (3) 高等学校の学習成績概評が④又はA段階に属し、出身学校長(高等学校長等)が人物、学力、能力、素質、適性等について責任をもって推薦できる者

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

学 科	教 科 ・ 科 目
歯 学 科	【大学入学共通テストの教科・科目】[5教科7科目, 若しくは6教科7科目] 国語(国語) 地理歴史(世界史B, 日本史B, 地理Bから1) } から1 } から3 公民(現代社会, 倫理, 政治経済, 倫理・政治経済から1) } 又は2 } 理科(物理, 化学, 生物から1又は2) 数学(数学Ⅰ・数学A) (数学Ⅱ・数学B) 外国語(英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)

(注) 1 「地理歴史」・「公民」, 「理科」について, 指定された教科・科目の中で複数受験している場合には, 次のとおりとします。「地理歴史」・「公民」の第1解答科目及び「理科」の第1解答科目の成績は必ず用います。さらに, 「地理歴史」・「公民」の第2解答科目と「理科」の第2解答科目の中から高得点の1科目の成績を用います。(合計3科目)

「地理歴史」・「公民」, 「理科」の第1解答科目は必ず指定された科目の中から選択してください。

2 外国語のうち, 「英語」については, 「リーディング」及び「リスニング」の両方を受験している場合のみ, 科目「英語」を受験していることとなります。(重度難聴者などで「リスニング」を免除された方を除きます。)

### 4 出願手続

#### (1) 出願方法

出願はインターネット出願(インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送)のみとします。

50～54ページの(Ⅱ)WEB出願の流れ及び(Ⅲ)出願書類の整理をよく読み, 手続を行ってください。

## (2) 出願期間

2022年11月1日(火)から2022年11月8日(火) 17時(必着)

(注1) これ以降に到着したものは、2022年11月7日(月)の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

(注2) インターネット出願ページへの入力には2022年10月25日(火) 10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ (<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>) の「入試日程はこちら」をご確認ください。

## (3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、2022年11月8日(火)に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、49ページの学部別入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

## 5 受験票のダウンロード

(1) 2022年11月14日(月)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが2022年11月14日(月)までに届かない場合であっても、出願が受理されていれば、2022年11月15日(火)以降に受験票のダウンロードができますので55～56ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるように設定しておいてください。

(2) 「岡山大学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」は、試験当日及び入学手続の際に必要なので、大切に保管しておいてください。

## 6 入学者選抜方法等

調査書・推薦書・志望理由書の書類審査、令和5年度大学入学共通テスト、小論文及び面接の結果を総合して行います。ただし、面接の得点が50点未満の者は、不合格者とします。

英語資格・検定試験の成績を書類審査に含めて評価します。英語資格・検定試験の成績の提出は、任意とします。英語資格・検定試験の成績は2021年4月以降に受験したものとします。対象とする英語資格・検定試験は、「7 本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)一覧」に記載していますので、4技能を測る試験の成績証明書を提出して下さい。詳細は、26ページの(Ⅲ)出願書類及び54ページの(Ⅲ)出願書類の整理を参照してください。

(1) 小論文, 面接の試験実施日時及び試験場

試験日	教科等	時間	試験場
2022年12月3日(土)	小論文	9時30分～ 11時00分	歯学部
	面接	12時00分～	

(注) 1 小論文では, 英文の資料を用いて出題することがあります。

2 面接では, 歯学・歯科医療に対する目的意識と同時に, 将来の医療に携わる人材としての人間性, 倫理観, 社会性などについて評価します。

3 詳細については, 受験票ダウンロード通知メールの際にお知らせします。

(2) 大学入試センター試験及び大学入学共通テストの過年度成績利用

本学の2023年度入学者選抜においては, 大学入試センター試験及び大学入学共通テストの過年度成績利用は行いません。

(3) 配点基準

31ページの(V)2を参照してください。

## 7 合格者発表等

(1) 合格者発表

2023年2月10日(金) 10時00分の予定

① 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し, 同日付けで, 合格者には合格通知書及び入学案内等(入学手続書類)を本人あてに発送し, 出身学校長に合否の結果を通知します。合格者発表直後は, サーバへのアクセスが集中し, 接続に時間がかかることが予想されますので, あらかじめご了承ください。

② ホームページへの掲載期間は, 合格者発表日から1週間とします。

③ 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

(2) 学校推薦型選抜に合格しなかった場合の取扱い

29ページの(IV)を参照してください。

### 3 学校推薦型選抜共通事項

#### (I) 出願方法

入学志願者は、(Ⅲ)に掲げる「出願書類」のみを、次の各事項に留意し、インターネット出願後にダウンロードできる出願書類提出用封筒宛名を貼り付けた出願書類提出用封筒(市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm))に一括して入れ、出身学校長(高等学校長等)に提出してください。

出身学校長(高等学校長等)は、確認の上、厳封し、出願期間内に必着するよう「書留・速達」として、49ページの志望学部の入試担当へ郵送してください。(※郵送先は入試課ではありません。)

入学志願者個人での出願は認めません。

(注)送付された願書等が本学に到着した後に、到着した旨の連絡はいたしません。また、配達されているかを確認する場合は、「郵便追跡サービス」をご利用ください。

【URL : <https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/>】

#### (II) 出願上の注意

- (1) 国公立大学の学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課さないもの、課すものを問わず)への出願は、1つの大学・学部に限ります。
- (2) 出願後の志望学部及び学科等の変更は認められません。
- (3) 出願書類(大学入学共通テスト成績請求票等)受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- (4) 出願書類に次のような不備があるものは受理しません。
  - ① 志願票等に不備があるもの
  - ② 入学検定料に不足のあるもの
  - ③ 必要な証明書等が添付されていないもの
- (5) 令和5年度大学入学者選抜大学入学共通テストで受験を要する教科・科目等に関する注意事項
  - ① 本学の受験票ダウンロード通知メールの送信後に、志望する学部・学科等が指定した受験を要する教科・科目を受験していないことが判明した場合は、合格者選考の対象となりません。  
なお、この場合であっても、出願書類及び既納の入学検定料は返還しません。
  - ② 「地理歴史」・「公民」及び「理科(基礎を付していない科目)」の2科目受験者について、学部・学科等が指定した受験を要する科目が1科目の場合には、第1解答科目の成績を用います。第1解答科目の科目選択方法については、学部・学科等で指定している場合があります。
  - ③ 外国語のうち、「英語」については、リーディング及びリスニングの両方を受験している場合のみ、科目「英語」を受験していることとなります(重度難聴者などでリスニングを免除された方を除きます)。
  - ④ 本学の2023年度入学者選抜においては、大学入試センター試験及び大学入学共通テストの過年度成績利用は行いません。
- (6) 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、学校推薦型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- (7) 障がい等のある方の出願  
障がい等のある入学志願者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願に先立ち、次により相談してください。

相談期限	学校推薦型選抜Ⅰ(大学入学共通テストを課さないもの)	2022年10月25日(火)
	学校推薦型選抜Ⅱ(大学入学共通テストを課すもの) 歯学部	2022年10月25日(火)
	学校推薦型選抜Ⅱ(大学入学共通テストを課すもの) 経済学部経済学科(昼間コース)	2023年 1月 6日(金)
相談方法	ホームページ掲載の「出願に伴う事前相談書」に医師の診断書、障害者手帳の写し(交付されている方のみ)を添付して相談してください。 <a href="https://www.okayama-u.ac.jp/user/st/nyushika/file/jizen_soudansho.html">https://www.okayama-u.ac.jp/user/st/nyushika/file/jizen_soudansho.html</a>	
書類提出先	〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1 岡山大学学務部入試課 電話 (086)251-7192~7194	

ただし、体幹及び両上下肢の機能障がいがある方で、代筆による解答を希望される方は、できるだけ早い時期に相談してください。(大学入学共通テストにおいて代筆による解答を申請する方は、必ず早く相談してください。)



なお、事前相談書には、志望するすべての学部・学科等を記入するとともに、迅速な相談結果の通知、特別な配慮に基づく必要な措置を講ずるための所要時間等を考慮し、少しでも早く相談してください。また、「事前相談書」提出後、志望学部・学科等を変更する場合には、直ちに申し出てください。

### (Ⅲ) 出願書類

出願に必要な書類等	摘 要
<p>志 願 票 写 真 票 入学検定料支払証明書 (インターネット出願ページで志願者登録を行い、ダウンロードしたものをカラー印刷する)</p>	<p>本学の「インターネット出願ページ (<a href="https://e-apply.jp/ds/okayama-u/">https://e-apply.jp/ds/okayama-u/</a>)」より出願し、志願者登録を行ってください。志願者登録終了後、入学検定料決済を行ってください。</p> <p>写真は、インターネット出願ページにて出願前3か月以内に正面向、上半身、無帽で撮影した鮮明な写真をアップロードしてください。</p> <p>入学検定料 17,000 円 (夜間主コースは 10,000 円) の支払方法は、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM、ネットバンキングのいずれかでお支払いください (入学検定料の支払確認後、志願票の「入学検定料支払証明書」欄に「決済済」と表示されます。それぞれの支払方法に関する詳細は「インターネット出願ページ」をご確認ください)。その後、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校推薦型選抜志願票</li> <li>・写真票</li> <li>・入学検定料支払証明書</li> <li>・出願書類提出用封筒宛名</li> </ul> <p>をダウンロードし、カラー印刷してください。</p> <p>出願書類提出用封筒 (市販の角形2号封筒 (24cm×33.2cm)) は出願書類提出用封筒宛名を貼り付けて作成してください。</p> <p><b>入学検定料の返還について</b></p> <p>次の場合を除き、いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。(( )内は返還額(※は夜間主コース))</p> <p>ア 入学検定料を支払ったが岡山大学に出願しなかった (出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった) 場合 (17,000 円 (※10,000 円))</p> <p>イ 入学検定料を誤って二重に支払った場合 (17,000 円 (※10,000 円))</p> <p>ウ 下記入学検定料の免除に該当する者が、出願期間内に証明書等の取得が困難なため、入学検定料を支払い、所定の手続きを行った場合 (17,000 円 (※10,000 円))</p> <p>詳細については、本学のホームページ (<a href="https://www.okayama-u.ac.jp">https://www.okayama-u.ac.jp</a>) から「入試」→「入学検定料の返還手続き(インターネット出願)」をご確認ください。</p> <p><b>入学検定料の免除について</b></p> <p>本学では、2021年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るために、学部入試等において、入学検定料免除の措置を講じます。</p> <p>詳細については、本学のホームページ (<a href="https://www.okayama-u.ac.jp">https://www.okayama-u.ac.jp</a>) から「入試」→「入学検定料の免除」をご確認ください。</p>
<p>大学入学共通テスト 成績請求票</p>	<p>経済学部 (経済学科 (昼間コース)) の「学校推薦型選抜Ⅱ」の入学志願者は、大学入試センターから交付された『令和5年度大学入学共通テスト成績請求票』(国公立学校推薦型選抜用) を、所定欄ののりで貼り付けて提出してください。</p>

出願に必要な書類等	摘 要
大学入学共通テスト 成績請求票 貼付票	<p>歯学部の「学校推薦型選抜Ⅱ」の入学志願者は、大学入試センターから交付された『令和5年度大学入学共通テスト成績請求票』（国公立学校推薦型選抜用）を、志望する学部の案内（案内の時期は以下のとおり）に従い、所定欄のりで貼り付けて、その他の出願書類とは別に、後日提出してください。</p> <p>大学入学共通テスト成績請求票貼付票のダウンロード方法及び提出時期の案内は、本学が実施する面接試験当日に行います。</p>
調 査 書	<p>① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者又は2023年3月までに卒業見込みの者は、出身学校長が文部科学省所定の様式により作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p>② 高等専門学校第3学年及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（見込みを含む。）については、出身学校において文部科学省所定の調査書に準じて作成した書類をもって調査書に代えることができます。</p> <p>注）本学として、高等学校において特に調査書に記載すべき事項として指定する事項はありません。</p>
推 薦 書	<p>ホームページ掲載の様式に、出身学校長が黒のボールペンで記入作成し、厳封してください。※印刷をする際は、片面で印刷してください。</p> <p>ホームページ掲載の様式に準じたものをパソコン等を利用して作成し、厳封したものでかまいません。</p> <p>【URL】 <a href="https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html">https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html</a></p>
志 望 理 由 書	<p>ホームページ掲載の様式に、入学志願者本人が自筆（黒のボールペン）で記入してください。※印刷をする際は、片面で印刷してください。</p> <p>【URL】 <a href="https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html">https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html</a></p>
活動体験報告書 （教育学部のみ）	<p>ホームページ掲載の様式に、入学志願者本人が自筆（黒のボールペン）で記入してください。</p> <p>※教育学部の入学志願者のみ提出してください。</p> <p>※提出できる活動体験報告書は、A4判片面1ページです。</p> <p>【URL】 <a href="https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html">https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html</a></p>
受 験 許 可 書	<p><u>現在大学に在籍している方</u>は、在籍する大学の学長又は学部長の発行する「受験許可書（様式任意）」を提出してください。</p> <p>なお、「受験許可書」が発行されない場合は、入学志願者本人がその旨の文書（様式任意）を作成の上、提出してください。</p>

出願に必要な書類等	摘 要				
<p>2021年4月以降に受験した英語資格・検定試験の成績証明書 (経済学部(夜間主コース), 理学部, 医学部保健学科, 歯学部志願者は, 任意提出。農学部志願者は必須。教育学部, 経済学部(昼間コース), 工学部志願者は提出不要です。)</p>	<p>2021年4月以降に受験した英語資格・検定試験の成績証明書の写し(コピー(A4判))を提出してください。経済学部(夜間主コース), 理学部, 医学部保健学科, 歯学部志願者は, 任意提出。農学部志願者は必須。教育学部, 経済学部(昼間コース), 工学部志願者は提出不要です。</p> <p>下表に掲げるいずれかの英語資格・検定試験のうち, 2021年4月以降に受験したもので, 4技能を測るものを有効とします。これより前に受験したものについては, 提出できません。成績証明書は, 写し(コピー(A4判))を提出してください。ただし, 大学の求めに応じて, 原本を提出すること。コピーをする際は, 片面A4判で, 個人が特定でき, 4技能別の得点が記載されていることを確認してください。ただし, TOEIC® Listening &amp; Reading Test 及び TOEIC® Speaking &amp; Writing Tests については, それぞれ片面A4判に印刷したものを, ホッチキス留めしたものを提出して下さい。本学の英語資格・検定試験の活用方法については, 30ページ「配点基準」のとおりです。</p> <p>複数回受験している場合でも, 提出できる成績証明書は1つとします。</p> <p>本学が認定する英語資格・検定試験と提出する成績証明書は以下の通りです。</p>				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定試験</th> <th>提出する成績証明書</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケンブリッジ英語検定 (C2 Proficiency) (C1 Advanced) (B2 First for Schools) (B2 First) (B1 Preliminary for Schools) (B1 Preliminary) (A2 Key for Schools) (A2 Key)</td> <td>提出する成績証明書 認定ステートメント (certifying statement) もしくは認定証 (Certificate)</td> </tr> </tbody> </table>	資格・検定試験	提出する成績証明書	ケンブリッジ英語検定 (C2 Proficiency) (C1 Advanced) (B2 First for Schools) (B2 First) (B1 Preliminary for Schools) (B1 Preliminary) (A2 Key for Schools) (A2 Key)	提出する成績証明書 認定ステートメント (certifying statement) もしくは認定証 (Certificate)
	資格・検定試験	提出する成績証明書			
	ケンブリッジ英語検定 (C2 Proficiency) (C1 Advanced) (B2 First for Schools) (B2 First) (B1 Preliminary for Schools) (B1 Preliminary) (A2 Key for Schools) (A2 Key)	提出する成績証明書 認定ステートメント (certifying statement) もしくは認定証 (Certificate)			
	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>実用英語技能検定(英検) 1級, 準1級, 2級, 準2級, 3級 (従来型) (2 days S-Interview) (1 day S-CBT) (CBT)</td> <td>合格証明書(和文)もしくは英検 CSE スコア証明書 (合格証書 (CERTIFICATE) は不可。)</td> </tr> </tbody> </table>	実用英語技能検定(英検) 1級, 準1級, 2級, 準2級, 3級 (従来型) (2 days S-Interview) (1 day S-CBT) (CBT)	合格証明書(和文)もしくは英検 CSE スコア証明書 (合格証書 (CERTIFICATE) は不可。)		
	実用英語技能検定(英検) 1級, 準1級, 2級, 準2級, 3級 (従来型) (2 days S-Interview) (1 day S-CBT) (CBT)	合格証明書(和文)もしくは英検 CSE スコア証明書 (合格証書 (CERTIFICATE) は不可。)			
	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>GTEC (Advanced) (Basic) (Core) (CBT)</td> <td>オフィシャルスコア証明書(OFFICIAL SCORE CERTIFICATE) (SCORE REPORT は不可。)</td> </tr> </tbody> </table>	GTEC (Advanced) (Basic) (Core) (CBT)	オフィシャルスコア証明書(OFFICIAL SCORE CERTIFICATE) (SCORE REPORT は不可。)		
	GTEC (Advanced) (Basic) (Core) (CBT)	オフィシャルスコア証明書(OFFICIAL SCORE CERTIFICATE) (SCORE REPORT は不可。)			
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>International English Language Testing System (IELTS) ※1 「アカデミック・モジュール」</td> <td>成績証明書 (Test Report Form)</td> </tr> </tbody> </table>	International English Language Testing System (IELTS) ※1 「アカデミック・モジュール」	成績証明書 (Test Report Form)			
International English Language Testing System (IELTS) ※1 「アカデミック・モジュール」	成績証明書 (Test Report Form)				
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>Test of English for Academic Purpose (TEAP)</td> <td>成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)</td> </tr> </tbody> </table>	Test of English for Academic Purpose (TEAP)	成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)			
Test of English for Academic Purpose (TEAP)	成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)				
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>Test of English for Academic Purpose Computer Based Test (TEAP CBT)</td> <td>成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)</td> </tr> </tbody> </table>	Test of English for Academic Purpose Computer Based Test (TEAP CBT)	成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)			
Test of English for Academic Purpose Computer Based Test (TEAP CBT)	成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)				

<b>2021年4月以降に 受験した英語資格・検定 試験の成績証明書</b> (経済学部(夜間主コース), 理学部, 医学部保健学科, 歯学部志願者は, 任意提出。農学部志願者は必須。) 	資格・検定試験	提出する成績証明書
	TOEFL iBT® ※2	Test Taker Score Report
	TOEIC® Listening & Reading Test 及びTOEIC® Speaking & Writing Tests ※3	Official Score Certificate (公式認定証)

※1 ジェネラル・トレーニング・モジュールは活用しません。  
 ※2 TOEFL iBT® Home Edition 及び TOEFL iBT® Special Home Edition は除きます。  
 ※3 IPテスト(団体受験)の成績(Official Score Report)は, 活用しません。  
 ※4 やむを得ず実施団体から大学へ直送する場合は, 必ず事前に岡山大学学務部入試課(電話番号: 086-251-7192~7194, 7295)までご連絡ください。  
 ※5 農学部志願者でやむを得ない事情により成績証明書の写し(コピー(A4判))を提出できない場合は, 学務部入試課(電話番号: 086-251-7192~7194, 7295)までお問い合わせください。

注意事項

- (1) 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は, 入学後においても入学が取り消されることがあるので注意してください。
- (2) 改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について, 志願票の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できますが, その場合は, 改姓(名)の日付と新旧姓(名)を入学志願者本人が記入した文書(様式は任意です。)を添付してください。
- (3) 出願書類等及びこれらに記載・貼付されている個人情報並びに入学試験成績の個人情報は, 入学者選抜に関する業務に使用します。  
 なお, これらの個人情報は, 入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・研究の資料としても利用します。ただし, 調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。  
 また, 次の個人情報は, 入学者選抜以外の業務, システム等でも利用します。
  - ・ 入学者の氏名, 生年月日, 性別, 出願資格, 入学学部・学科等の個人情報を, 本学の学務情報システムで利用します。  
 なお, 入学者のうち, 入学料徴収猶予申請者, 授業料免除申請者については, 入学試験成績の個人情報を, それぞれの学力判定処理に利用することがあります。
  - ・ 合格者の氏名, 生年月日, 性別の個人情報を, 本学の授業料債権管理システム及び授業料免除システムで利用します。
  - ・ 入学志願者のうち, 女子寮入寮志願者のみ, 可否結果の個人情報を, 女子寮入寮の選考対象者の把握に利用します。

**(IV) 学校推薦型選抜に合格しなかった場合の取扱い**

学校推薦型選抜に合格しなかった場合で, 本学及び他の国公立大学の一般選抜の受験を希望する方は, 「前期日程」から1つ, 「後期日程」から1つの, 合計2つの大学・学部に出願することができます。  
 なお, 前期日程グループ及び後期日程グループに属さない大学・学部への出願は特に妨げません。  
 ただし, 出願する場合は, 改めて入学検定料が必要となります。

出願に当たっては, 各大学・学部等により大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等が異なる場合がありますので, 特に注意してください。

本学に出願する場合は, 別途「2023年度一般選抜(前期日程)学生募集要項」をホームページに掲載(<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html>) (11月上旬公表予定)しますので, それにより, 所定の出願書類等を, 一般選抜学生募集要項に記載の出願期間内に提出してください。

## (V) 配点基準

### 1 学校推薦型選抜 I (大学入学共通テストを課さないもの) 配点基準

区 分	書 類 審 査			小論文	総合問題	面 接	計
	調査書	推薦書	志望理由書等				
教 育 学 部 学校教育教員養成課程 養護教諭養成課程				200	—	300	600
	100			200	—	300	600
経 済 学 部 経済学科(夜間主コース)	*			100	—	100	200
理 学 部 生 物 学 科	100			300	—	200	600
医 学 部 保 健 学 科 看護学専攻 放射線技術科学専攻 検査技術科学専攻	100			200	—	200	500
	100			200	—	200	500
	100			200	—	200	500
工 学 部 工 学 科 機 械 シ ス テ ム 系 環 境 ・ 社 会 基 盤 系 情 報 ・ 電 気 ・ 数 理 デ ー タ サイエンス系 化 学 ・ 生 命 系	150			—	—	150	300
	100			100	—	100	300
	100			150	—	50	300
	100			—	—	200	300
農 学 部 (募集方法A) (募集方法B)	100			200	—	200	500
	100			300	—	100	500

- (注) 1 \*は、面接評価に含まれます。
- 2 工学部工学科環境・社会基盤系及び情報・電気・数理データサイエンス系を除き、各学部における面接は、口述試験を含みます。
- 3 経済学部、理学部、医学部保健学科において、英語資格・検定試験の成績は書類審査に含めて評価します。英語資格・検定試験の成績の提出は任意とします。
- 4 農学部において、選抜は、書類審査(調査書、推薦書、志望理由書、英語資格・検定試験の成績)、小論文及び面接(口述試験を含みます。)の結果を総合して行います。英語資格・検定試験の成績の提出は必須です。やむを得ない理由により英語資格・検定試験の成績を提出することができない場合は、15ページの6入学者選抜方法等をご覧ください。

## 2 学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課すもの）配点基準

区 分	書類審査			小 論 文	総 合 問 題	面 接	大学入学共通テスト					計
	調 査 書	推 薦 書	志 望 理 由 等				国 語	数 学	理 科	地 理 歴 史	公 民	
経 済 学 部 科 学 （ 昼 間 コ ー ス ）	募集方法A	*		—	—	300	200	100	—	100	200	900
	募集方法B	*		—	—	300	200	200	(100又は200)	(100又は200)	200	1,200
歯 学 部		*		100	—	# 100	200	200	(100又は200)	(100又は200)	200	1,100

- (注) 1 \*は、面接評価に含まれます。  
 2 #の歯学部の面接において、得点が50点未満の者は、不合格者としてします。  
 3 「大学入学共通テスト」欄の（ ）を付している教科は、選択教科等を表し、「(100 又は200)」は、当該教科で成績を用いる科目が1科目の場合100、2科目の場合200を表します。  
 ただし、「理科」については、成績を用いる科目が基礎を付していない科目1科目又は基礎を付した科目2科目の場合100、基礎を付していない科目2科目又は基礎を付していない科目1科目及び基礎を付した科目2科目の場合200を表します。  
 なお、「英語」の配点は、「リーディング」(100点満点)と「リスニング」(100点満点)の得点について、「リーディングの得点×1.6」と「リスニングの得点×0.4」の合計点を学部・学科等の配点に換算したものを大学入学共通テストの英語の点数とします。(重度難聴者などで「リスニング」を免除された方は「リーディング」(100点満点)を200点満点に換算したのみを利用します。)  
 4 同一教科で複数科目を課している場合の各科目の配点は、等分とします。  
 5 歯学部において、英語資格・検定試験の成績は書類審査に含めて評価します。英語資格・検定試験の成績の提出は、任意とします。

### (VI) 入学手続

合格した学部・学科等により入学手続期限・方法及び入学手続に必要なものが異なりますので、合格者は、次の各事項に十分注意して、入学手続を完了してください。

#### 1 入学手続期限・方法

学部・学科等	入学手続期限	入学手続方法
教育学部，経済学部経済学科（夜間主コース）， 理学部，医学部保健学科，工学部，農学部	2023年1月 6日（金） 17時00分までに必着（郵送）	入学手続に関する詳細は、合格者に別途お知らせします。
経済学部経済学科（昼間コース）， 歯学部	2023年2月20日（月） 17時00分までに必着（郵送）	

## 2 入学手続きに必要なもの

- (1) 岡山大学受験票
- (2) ① 大学入学共通テスト受験票  
経済学部経済学科（昼間コース）、歯学部の合格者
- ② 大学入学共通テスト受験票の写し（受験番号等が鮮明に確認できるもの）  
教育学部、経済学部経済学科（夜間主コース）、理学部、医学部保健学科、工学部、  
農学部の合格者のうち大学入学共通テストに出願している者
- (3) 入学料 282,000円（予定額）  
「経済学部経済学科（夜間主コース）は141,000円（予定額）」
- (注) 1 入学時に入学料改定が行われた場合には、改定時から新入学料が適用されます。  
2 入学料は、入学案内はさみ込みの「入学料振込用紙」により、金融機関（ゆうちょ銀行又は郵便局を含みます。）窓口からの振込（ATMは利用しないでください。）による納入となります（振込手数料が別に必要）。
- (4) 上記以外の本学所定のもの

## 3 留意事項

- (1) 入学料の振込のみでは、入学手続きを行ったことにはなりません。
- (2) 入学料の免除及び徴収猶予を希望する方は、72～74ページの「学生生活等」を参照してください。
- (3) 学校推薦型選抜に合格したが、入学手続きをしない方、あるいは入学手続きを完了した方が特別な事情により入学を辞退する場合は、出身学校長（高等学校長等）を通じ、2023年2月20日（月）17時00分までに、「学校推薦型選抜入学辞退願」（様式は任意。選抜の種別、受験番号、合格学部・学科・専攻（コース）・系名、日付及び入学を辞退する特別な理由を記載した上で、本人並びに出身学校長が連署・押印したもの）を岡山大学長あて提出し、許可された場合に限り、入学辞退を認めます。
- (4) 学校推薦型選抜合格者は、入学の辞退を許可された場合を除き、本学及び他の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても入学許可は得られません。

「学校推薦型選抜入学辞退願」送付先

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1 岡山大学学務部入試課

### 感染予防について

医学部（医学科、保健学科）及び歯学部では、入学当初より病院見学・実習があります。自身の感染、あるいは、自身から患者（特に免疫能が低下した患者）への感染を防ぐために感染対策が必要であり、入学前に予防接種を義務化しています。麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）の4種類のウイルス疾患について、ワクチン接種歴（2回の接種が必要）が不足している場合、入学までに必要な予防接種を済ませるようお願いいたします。予防接種の記録は大切に保管しておいてください。詳細な案内文は、合格通知書とともに送付します。

## 4 社会人選抜

### (I) 法学部

#### 1 学科及び募集人員

学 科	募 集 人 員
法学科（夜間主コース）	3人

#### 2 出願資格

2023年3月31日時点で21歳に達し、かつ3年以上の職歴（家事に従事した期間を含む。）を有する社会人で次のいずれかに該当する者（なお、定職を持ち、定時制又は通信制課程の高等学校に在学した期間は、職歴の期間に含めます。）

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者又はそれと同等以上の学力があると認められる者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- ③ 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定試験合格者を含む。）
- ④ 旧制諸学校の卒業者又は中途退学者で、文部科学大臣の定めるところによって大学入学資格を有する者

（注1）就業していても、定時制・通信制及び夜間の学校以外の在学期間は、職歴の期間には含めません。

（注2）出願資格について不明な点がある場合は事前に49ページの学部別入試担当に照会してください。

#### 3 出願手続

##### (1) 出願方法

出願はインターネット出願（インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送）のみとします。50～54ページの（Ⅱ）WEB出願の流れ及び（Ⅲ）出願書類の整理をよく読み、手続きを行ってください。

##### (2) 出願期間

**2022年11月1日（火）から2022年11月8日（火）17時（必着）**

（注1）これ以降に到着したものは、2022年11月7日（月）の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

（注2）インターネット出願ページへの入力には2022年10月25日（火）10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ（<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>）の「入試日程はこちら」をご確認ください。

##### (3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、2022年11月8日（火）に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、49ページの学部別入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。



## 4 受験票のダウンロード

(1) 受験票は、2022年11月14日(月)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが2022年11月14日(月)までに届かない場合であっても、出願が受理されていれば、2022年11月15日(火)以降に受験票のダウンロードができますので55～56ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるように設定しておいてください。

(2) 受験票は、試験当日及び入学手続きの際に必要となるので、大切に保管しておいてください。

## 5 入学者選抜方法等

書類審査、小論文及び面接(口述試験を含みます。)の結果を総合して行います。

英語資格・検定試験の成績を書類審査に含めて評価します。英語資格・検定試験の成績の提出は、任意とします。英語資格・検定試験の成績は2021年4月以降に受験したものとします。対象とする英語資格・検定試験は、「7 本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)一覧」に記載していますので、4技能を測る試験の成績証明書を提出して下さい。詳細は、43ページの(Ⅲ)出願書類及び54ページの(Ⅲ)出願書類の整理を参照してください。

(1) 小論文、面接の試験実施日時及び試験場

試験日	教科等	時間	試験場
2022年12月3日(土)	小論文	9時30分～ 11時30分	法学部
	面接 (口述試験を含みます。)	13時00分～	

(注) 詳細については、受験票ダウンロード通知メールの際にお知らせします。

(2) 配点基準

47ページの(V)を参照してください。

## 6 合格者発表等

(1) 2022年12月19日(月)10時00分の予定

- ① 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付けで、合格者には合格通知書及び入学案内等(入学手続書類)を本人あてに発送します。合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。
- ② ホームページへの掲載期間は、2022年12月19日(月)から2022年12月26日(月)までとします。
- ③ 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

(2) 社会人選抜に合格しなかった場合の取扱い

47ページの(Ⅳ)を参照してください。

## (Ⅱ) 経済学部

### 1 学科及び募集人員

学 科	募 集 人 員
経済学科（夜間主コース）	5人

### 2 出願資格

次の（１）～（２）のいずれにも該当する者

（１）２０２３年３月３１日時点で２１歳に達し、かつ３年以上の職歴（家事に従事した期間を含む。）を有する社会人で次のいずれかに該当する者（なお、定職を持ち、定時制又は通信制課程の高等学校に在学した期間は、職歴の期間に含めます。）

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者又はそれと同等以上の学力があると認められる者
- ② 通常の課程による１２年の学校教育を修了した者
- ③ 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定試験合格者を含む。）
- ④ 旧制諸学校の卒業者又は中途退学者で、文部科学大臣の定めるところによって大学入学資格を有する者

（２）入学後就業しながら勉学する意志を持つ者

（注１）就業していても、定時制・通信制及び夜間の学校以外の在学期間は、職歴の期間には含めません。

（注２）出願資格について不明な点がある場合は事前に４９ページの学部別入試担当に照会してください。

### 3 出願手続

（１）出願方法

出願はインターネット出願（インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送）のみとします。  
５０～５４ページの（Ⅱ）WEB出願の流れ及び（Ⅲ）出願書類の整理をよく読み、手続を行ってください。

（２）出願期間

**２０２２年１１月１日（火）から２０２２年１１月８日（火）１７時（必着）**

（注１）これ以降に到着したものは、２０２２年１１月７日（月）の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

（注２）インターネット出願ページへの入力は２０２２年１０月２５日（火）１０時００分から可能です。詳細はインターネット出願ページ（<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>）の「入試日程はこちら」をご確認ください。

（３）特例事項

やむを得ず持参する場合は、２０２２年１１月８日（火）に限り認めます。

同日の９時００分から１７時００分までに、４９ページの学部別入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

## 4 受験票のダウンロード

(1) 受験票は、2022年11月14日(月)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが2022年11月14日(月)までに届かない場合であっても、出願が受理されていれば、2022年11月15日(火)以降に受験票のダウンロードができますので55～56ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるように設定しておいてください。

(2) 受験票は、試験当日及び入学手続きの際に必要となるので、大切に保管しておいてください。

## 5 入学者選抜方法等

調査書・志願者調書・志望理由書等の審査、小論文及び面接(口述試験を含みます。)の結果を総合して行います。

(1) 小論文、面接の試験実施日時及び試験場

試験日	教科等	時間	試験場
2022年12月3日(土)	小論文	9時30分～ 11時00分	経済学部
	面接 (口述試験を含みます。)	12時00分～	

(注) 詳細については、受験票ダウンロード通知メールの際にお知らせします。

(2) 配点基準

47ページの(V)を参照してください。

## 6 合格者発表等

(1) 2022年12月19日(月)10時00分の予定

- ① 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付けで、合格者には合格通知書及び入学案内等(入学手続き書類)を本人あてに発送します。合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。
- ② ホームページへの掲載期間は、2022年12月19日(月)から2022年12月26日(月)までとします。
- ③ 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

(2) 社会人選抜に合格しなかった場合の取扱い

47ページの(IV)を参照してください。

## (Ⅲ) 医 学 部

### 1 学科・専攻及び募集人員

学 科	専 攻	募 集 人 員
保 健 学 科	看 護 学 専 攻	若 干 人
	放 射 線 技 術 科 学 専 攻	若 干 人
	検 査 技 術 科 学 専 攻	若 干 人

(注) 志望専攻は、第1志望のみ認めます。

### 2 出願資格

2023年3月31日時点で21歳に達し、かつ3年以上の職歴（家事に従事した期間や大学時代のアルバイトを含む。）を有する者で次のいずれかに該当する者（なお、定職を持ち、定時制又は通信制課程の高等学校に在学した期間は、職歴の期間に含めます。）で、合格した場合は、入学することを確約できるもの

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を2023年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を2023年3月までに修了又は修了見込みの者
- ③ 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定試験合格者を含む。）
- ④ 旧制諸学校の卒業生又は中途退学者で、文部科学大臣の定めるところによって大学入学資格を有する者

(注) 出願資格について不明な点がある場合は事前に49ページの学部別入試担当に照会してください。

### 3 出願手続

#### (1) 出願方法

出願はインターネット出願(インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送)のみとします。

50～54ページの(Ⅱ) WEB出願の流れ及び(Ⅲ) 出願書類の整理をよく読み、手続きを行ってください。

#### (2) 出願期間

**2022年11月1日(火) から2022年11月8日(火) 17時(必着)**

(注1) これ以降に到着したものは、2022年11月7日(月)の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

(注2) インターネット出願ページへの入力には2022年10月25日(火)10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ(<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>)の「入試日程はこちら」をご確認ください。

#### (3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、2022年11月8日(火)に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、49ページの学部別入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

## 4 受験票のダウンロード

(1) 受験票は、2022年11月14日(月)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが2022年11月14日(月)までに届かない場合であっても、出願が受理されていれば、2022年11月15日(火)以降に受験票のダウンロードができますので55～56ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるように設定しておいてください。

(2) 受験票は、試験当日及び入学手続の際に必要となるので、大切に保管しておいてください。

## 5 入学者選抜方法等

書類審査、小論文及び面接(口述試験を含みます。)の結果を総合して行います。

(1) 小論文、面接の試験実施日時及び試験場

試験日	教科等	時間	試験場
2022年12月3日(土)	小論文	9時30分～ 11時30分	医学部
	面接 (口述試験を含みます。)	13時00分～	

(注) 1 小論文では、英文の資料を用いて出題することがあります。  
2 詳細については、受験票ダウンロード通知メールの際にお知らせします。

(2) 配点基準

47ページの(V)を参照してください。

## 6 合格者発表等

(1) 2022年12月19日(月)10時00分の予定

① 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付けで、合格者には合格通知書及び入学案内等(入学手続書類)を本人あてに発送します。合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

② ホームページへの掲載期間は、2022年12月19日(月)から2022年12月26日(月)までとします。

③ 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

(2) 社会人選抜に合格しなかった場合の取扱い

47ページの(IV)を参照してください。

## (IV) 農 学 部

### 1 学科及び募集人員

学 科	募 集 人 員
総合農業科学科	若干人

### 2 出願資格

次の(1)～(2)のいずれにも該当する者

(1) 2023年3月31日時点で21歳に達し、かつ3年以上の職歴(家事に従事した期間を含む。)を有する社会人で次のいずれかに該当する者(なお、定職を持ち、定時制又は通信制課程の高等学校に在学した期間は、職歴の期間に含めます。)

- ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者又はそれと同等以上の学力があると認められる者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- ③ 高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定試験合格者を含む。)
- ④ 旧制諸学校の卒業生又は中途退学者で、文部科学大臣の定めるところによって大学入学資格を有する者

(2) 2021年4月以降に受験した英語資格・検定試験の成績を提出できる者

(注1) 就業していても、定時制・通信制及び夜間の学校以外の在学期間は、職歴の期間には含めません。

(注2) 出願資格について不明な点がある場合は事前に49ページの学部別入試担当に照会してください。

### 3 出願手続

(1) 出願方法

出願はインターネット出願(インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送)のみとします。

50～54ページの(Ⅱ)WEB出願の流れ及び(Ⅲ)出願書類の整理をよく読み、手続きを行ってください。

(2) 出願期間

**2022年11月1日(火)から2022年11月8日(火)17時(必着)**

(注1) これ以降に到着したものは、2022年11月7日(月)の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

(注2) インターネット出願ページへの入力には2022年10月25日(火)10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ(<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>)の「入試日程はこちら」をご確認ください。

(3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、2022年11月8日(火)に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、49ページの学部別入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

## 4 受験票のダウンロード

(1) 受験票は、2022年11月14日(月)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが2022年11月14日(月)までに届かない場合であっても、出願が受理されていれば、2022年11月15日(火)以降に受験票のダウンロードができますので55～56ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるように設定しておいてください。

(2) 受験票は、試験当日及び入学手続の際に必要なため、大切に保管しておいてください。

## 5 入学者選抜方法等

書類審査(調査書、社会人選抜志望理由書、英語資格・検定試験の成績)、小論文及び面接(口述試験を含みます。)の結果を総合して行います。それに伴い、小論文、面接では、英語力を問う出題は行いません。

英語資格・検定試験の成績は2021年4月以降に受験したものとします。対象とする英語資格・検定試験は、「7 本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)一覧」に記載していますので、4技能を測る試験の成績証明書を提出して下さい。

詳細は、43ページの(Ⅲ)出願書類及び54ページの(Ⅲ)出願書類の整理を参照してください。

英語資格・検定試験の成績は、59ページの「本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)一覧とCEFR相当レベルとの対照表」に基づき、得点化し、評価します。

やむを得ない理由により英語資格・検定試験の成績を提出することができない場合は、2022年10月3日(月)までに、その理由を記した理由書の提出を求め、本学において正当な理由であると判断した場合には、出願を認めることがあります。提出方法については、事前に学務部入試課(電話：086-251-7192～7194, 7295)までお問い合わせください。

※CEFR (Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment: 外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠)

(1) 小論文、面接の試験実施日時及び試験場

試験日	教科等	時間	試験場
2022年12月3日(土)	小論文	10時00分～ 12時00分	農学部
	面接 (口述試験を含みます。)	13時00分～	

(注) 1 面接は、試験場内でインターネットを介したビデオ通話を利用して実施する場合があります。

2 詳細については、受験票ダウンロード通知メールの際にお知らせします。

(2) 配点基準

47ページの(V)を参照してください。

## 6 合格者発表等

### (1) 2022年12月19日(月)10時00分の予定

- ① 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付けで、合格者には合格通知書及び入学案内等(入学手続書類)を本人あてに発送します。合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。
- ② ホームページへの掲載期間は、2022年12月19日(月)から2022年12月26日(月)までとします。
- ③ 電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

### (2) 社会人選抜に合格しなかった場合の取扱い

47ページの(Ⅳ)を参照してください。



## 5 社会人選抜共通事項

### (I) 出願方法

入学志願者は、(Ⅲ)に掲げる「出願書類」のみを、次の各事項に留意し、インターネット出願後にダウンロードできる出願書類提出用封筒宛名を貼り付けた出願書類提出用封筒(市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm))に一括して入れ、**出願期間内に必着するよう「書留・速達」として49ページの志望学部の入試担当へ郵送してください。(※郵送先は入試課ではありません。)**

(注)送付された願書等が本学に到着した後に、到着した旨の連絡はいたしません。また、配達されているかを確認する場合は、「郵便追跡サービス」をご利用ください。

【URL : <https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/>】

### (II) 出願上の注意

- (1) 出願後の志望学部及び学科等の変更は認められません。
- (2) 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- (3) 出願書類に次のような不備があるものは受理しません。
  - ① 志願票等に不備があるもの
  - ② 入学検定料に不足のあるもの
  - ③ 必要な証明書等が添付されていないもの

#### (4) 障がい等のある方の出願

障がい等のある入学志願者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願に先立ち、次により相談してください。

相談期限	2022年10月25日(火)
相談方法	ホームページ掲載の「出願に伴う事前相談書」に医師の診断書、障害者手帳の写し(交付されている方のみ)を添付して相談してください。 <a href="https://www.okayama-u.ac.jp/user/st/nyushika/file/jizen_soudansho.html">https://www.okayama-u.ac.jp/user/st/nyushika/file/jizen_soudansho.html</a>
書類提出先	〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1 岡山大学学務部入試課 電話 (086)251-7192~7194

ただし、体幹及び両上下肢の機能障がいが著しい方で、代筆による解答を希望される方は、できるだけ早い時期に相談してください。

なお、事前相談書には、志望するすべての学部・学科等を記入するとともに、迅速な相談結果の通知、特別な配慮に基づく必要な措置を講ずるための所要時間等を考慮し、**少しでも早く相談してください。**

また、「事前相談書」提出後、志望学部・学科等を変更する場合には、直ちに申し出てください。

(Ⅲ) 出願書類

出願に必要な書類等	摘 要
<p>志 願 票 写 真 票 入学検定料支払証明書 (インターネット出願 ページで志願者登録を 行い、ダウンロードし たものをカラー印刷する)</p>	<p>本学の「インターネット出願ページ (<a href="https://e-apply.jp/ds/okayama-u/">https://e-apply.jp/ds/okayama-u/</a>)」より出願し、志願者登録を行ってください。志願者登録終了後、入学検定料決済を行ってください。</p> <p>写真は、インターネット出願ページにて出願前3か月以内に正面向、上半身、無帽で撮影した鮮明な写真をアップロードしてください。</p> <p>入学検定料 17,000 円 (夜間主コースは 10,000 円) の支払方法は、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM、ネットバンキングのいずれかでお支払いください (入学検定料の支払確認後、志願票の「入学検定料支払証明書」欄に「決済済」と表示されます。それぞれの支払方法に関する詳細は「インターネット出願ページ」をご確認ください)。その後、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会人選抜志願票</li> <li>・ 写真票</li> <li>・ 入学検定料支払証明書</li> <li>・ 出願書類提出用封筒宛名</li> </ul> <p>をダウンロードし、<u>カラー印刷</u>してください。</p> <p>出願書類提出用封筒 (市販の角形2号封筒 (24cm×33.2cm)) は出願書類提出用封筒宛名を貼り付けて作成してください。</p> <p><b>入学検定料の返還について</b></p> <p>次の場合を除き、いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。(( ) 内は返還額 (※は夜間主コース))</p> <p>ア 入学検定料を支払ったが岡山大学に出願しなかった (出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった) 場合 (17,000 円 (※10,000 円))</p> <p>イ 入学検定料を誤って二重に支払った場合 (17,000 円 (※10,000 円))</p> <p>ウ 下記入学検定料の免除に該当する者が、出願期間内に証明書等の取得が困難なため、入学検定料を支払い、所定の手続きを行った場合 (17,000 円 (※10,000 円))</p> <p>詳細については、本学のホームページ (<a href="https://www.okayama-u.ac.jp">https://www.okayama-u.ac.jp</a>) から「入試」→「入学検定料の返還手続き (インターネット出願)」をご確認ください。</p> <p><b>入学検定料の免除について</b></p> <p>本学では、2021 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るために、学部入試等において、入学検定料免除の措置を講じます。</p> <p>詳細については、本学のホームページ (<a href="https://www.okayama-u.ac.jp">https://www.okayama-u.ac.jp</a>) から「入試」→「入学検定料の免除」をご確認ください。</p>

出願に必要な書類等	摘 要
調 査 書	<p>① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者又は2023年3月までに卒業見込みの者は、出身学校長が文部科学省所定の様式により作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p>② 高等専門学校第3学年修了者等（見込みを含む。）の調査書については、次のとおりとします。</p> <p>ア 高等専門学校第3学年修了者については、出身学校において文部科学省所定の調査書に準じて作成した書類をもって調査書に代えることができます。</p> <p>イ 高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定合格者等については、合格成績証明書等をもって調査書に代えることができます。</p> <p>なお、一部の科目を高等学校等で修得した者は、調査書もしくは成績証明書を併せて提出してください。</p> <p>注) 出身高等学校等において、指導要録が保存年限を超えるなどの理由により、調査書（成績証明書を含む。）が発行できない場合には、出身高等学校長等が作成した「調査書（成績証明書を含む。）を発行できない旨の証明書」及び「卒業証明書」の提出をもって、これに代えることができます。</p>
社 会 人 選 抜 志 願 者 調 査 書 (法学部のみ)	<p>ホームページ掲載の様式に、入学志願者本人が自筆(黒のボールペン)で記入してください。</p> <p>※ 法学部の入学志願者のみ提出してください。</p> <p>【URL】 <a href="https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html">https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html</a></p>
社 会 人 選 抜 志 望 理 由 書	<p>ホームページ掲載の様式に、入学志願者本人が自筆(黒のボールペン)で記入してください。</p> <p>※ 様式を印刷する際は、片面で印刷してください。</p> <p>【URL】 <a href="https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html">https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html</a></p>
社 会 人 選 抜 履 歴 書	<p>ホームページ掲載の様式に、入学志願者本人が自筆(黒のボールペン)で記入してください。</p> <p>※ 法学部の入学志願者は提出する必要はありません。</p> <p>【URL】 <a href="https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html">https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html</a></p>
受 験 許 可 書	<p><b>現在大学に在籍している方</b>は、在籍する大学の学長又は学部長の発行する「受験許可書（様式任意）」を提出してください。</p> <p>なお、「受験許可書」が発行されない場合は、入学志願者本人がその旨の文書（様式任意）を作成の上、提出してください。</p>

出願に必要な書類等	摘 要																		
<p>2021年4月以降に受験した英語資格・検定試験の成績証明書 (法学部志願者は任意提出。農学部志願者は必須。)</p>	<p>2021年4月以降に受験した英語資格・検定試験の成績証明書の写し(コピー(A4判))を提出してください。法学部志願者は任意提出。農学部志願者は必須。経済学部, 医学部志願者は提出不要です。</p> <p>下表に掲げるいずれかの英語資格・検定試験のうち, 2021年4月以降に受験したもので, 4技能を測るものを有効とします。これより前に受験したものについては, 提出できません。成績証明書は, 写し(コピー(A4判))を提出してください。ただし, 大学の求めに応じて, 原本を提出すること。コピーをする際は, 片面A4判で, 個人が特定でき, 4技能別の得点が記載されていることを確認してください。ただし, TOEIC® Listening &amp; Reading Test 及び TOEIC® Speaking &amp; Writing Tests については, それぞれ片面A4判に印刷したものを, ホッチキス留めしたものを提出して下さい。本学の英語資格・検定試験の活用方法については, 47ページ「配点基準」のとおりです。</p> <p>複数回受験している場合でも, 提出できる成績証明書は1つとします。</p> <p>本学が認定する英語資格・検定試験と提出する成績証明書は以下の通りです。</p>																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="485 813 874 846">資格・検定試験</th> <th data-bbox="876 813 1398 846">提出する成績証明書</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="485 848 874 1189">           ケンブリッジ英語検定 (C2 Proficiency) (C1 Advanced) (B2 First for Schools) (B2 First) (B1 Preliminary for Schools) (B1 Preliminary) (A2 Key for Schools) (A2 Key)         </td> <td data-bbox="876 848 1398 1189">           提出する成績証明書 認定ステートメント (certifying statement) もしくは認定証 (Certificate)         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="485 1191 874 1420">           実用英語技能検定 (英検) 1級, 準1級, 2級, 準2級, 3級 (従来型) (2 days S-Interview) (1 day S-CBT) (CBT)         </td> <td data-bbox="876 1191 1398 1420">           合格証明書 (和文) もしくは英検 CSE スコア証明書 (合格証書 (CERTIFICATE) は不可。)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="485 1422 874 1615">           GTEC (Advanced) (Basic) (Core) (CBT)         </td> <td data-bbox="876 1422 1398 1615">           オフィシャルスコア証明書(OFFICIAL SCORE CERTIFICATE) (SCORE REPORT は不可。)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="485 1617 874 1731">           International English Language Testing System (IELTS) ※1 「アカデミック・モジュール」         </td> <td data-bbox="876 1617 1398 1731">           成績証明書 (Test Report Form)         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="485 1733 874 1814">           Test of English for Academic Purpose (TEAP)         </td> <td data-bbox="876 1733 1398 1814">           成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="485 1816 874 1897">           Test of English for Academic Purpose Computer Based Test (TEAP CBT)         </td> <td data-bbox="876 1816 1398 1897">           成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="485 1899 874 1933">           TOEFL iBT® ※2         </td> <td data-bbox="876 1899 1398 1933">           Test Taker Score Report         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="485 1935 874 2047">           TOEIC® Listening &amp; Reading Test 及び TOEIC® Speaking &amp; Writing Tests ※3         </td> <td data-bbox="876 1935 1398 2047">           Official Score Certificate (公式認定証)         </td> </tr> </tbody> </table>	資格・検定試験	提出する成績証明書	ケンブリッジ英語検定 (C2 Proficiency) (C1 Advanced) (B2 First for Schools) (B2 First) (B1 Preliminary for Schools) (B1 Preliminary) (A2 Key for Schools) (A2 Key)	提出する成績証明書 認定ステートメント (certifying statement) もしくは認定証 (Certificate)	実用英語技能検定 (英検) 1級, 準1級, 2級, 準2級, 3級 (従来型) (2 days S-Interview) (1 day S-CBT) (CBT)	合格証明書 (和文) もしくは英検 CSE スコア証明書 (合格証書 (CERTIFICATE) は不可。)	GTEC (Advanced) (Basic) (Core) (CBT)	オフィシャルスコア証明書(OFFICIAL SCORE CERTIFICATE) (SCORE REPORT は不可。)	International English Language Testing System (IELTS) ※1 「アカデミック・モジュール」	成績証明書 (Test Report Form)	Test of English for Academic Purpose (TEAP)	成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)	Test of English for Academic Purpose Computer Based Test (TEAP CBT)	成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)	TOEFL iBT® ※2	Test Taker Score Report	TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests ※3	Official Score Certificate (公式認定証)
	資格・検定試験	提出する成績証明書																	
	ケンブリッジ英語検定 (C2 Proficiency) (C1 Advanced) (B2 First for Schools) (B2 First) (B1 Preliminary for Schools) (B1 Preliminary) (A2 Key for Schools) (A2 Key)	提出する成績証明書 認定ステートメント (certifying statement) もしくは認定証 (Certificate)																	
	実用英語技能検定 (英検) 1級, 準1級, 2級, 準2級, 3級 (従来型) (2 days S-Interview) (1 day S-CBT) (CBT)	合格証明書 (和文) もしくは英検 CSE スコア証明書 (合格証書 (CERTIFICATE) は不可。)																	
	GTEC (Advanced) (Basic) (Core) (CBT)	オフィシャルスコア証明書(OFFICIAL SCORE CERTIFICATE) (SCORE REPORT は不可。)																	
	International English Language Testing System (IELTS) ※1 「アカデミック・モジュール」	成績証明書 (Test Report Form)																	
	Test of English for Academic Purpose (TEAP)	成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)																	
	Test of English for Academic Purpose Computer Based Test (TEAP CBT)	成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)																	
	TOEFL iBT® ※2	Test Taker Score Report																	
TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests ※3	Official Score Certificate (公式認定証)																		

<p>2021年4月以降に受験した英語資格・検定試験の成績証明書（法学部志願者は任意提出。農学部志願者は必須。）</p>	<p>※1 ジェネラル・トレーニング・モジュールは活用しません。</p> <p>※2 TOEFL iBT® Home Edition 及び TOEFL iBT® Special Home Edition は除きます。</p> <p>※3 IPテスト（団体受験）の成績（Official Score Report）は、活用しません。</p> <p>※4 やむを得ず実施団体から大学へ直送する場合は、必ず事前に岡山大学学務部入試課（電話番号：086-251-7192～7194, 7295）までご連絡ください。</p> <p>※5 農学部志願者でやむを得ない事情により成績証明書の写し（コピー（A4判））を提出できない場合は、学務部入試課（電話番号：086-251-7192～7194, 7295）までお問い合わせください。</p>
--	--

注意事項

- (1) 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがあるので注意してください。
- (2) 改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できますが、その場合は、改姓（名）の日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。
- (3) 出願書類等及びこれらに記載・貼付されている個人情報並びに入学試験成績の個人情報は、入学者選抜に関する業務に使用します。
- なお、これらの個人情報は、入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・研究の資料としても利用します。ただし、調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。
- また、次の個人情報は、入学者選抜以外の業務、システム等でも利用します。
- ・ 入学者の氏名、生年月日、性別、出願資格、入学学部・学科等の個人情報を、本学の学務情報システムで利用します。なお、入学者のうち、入学料徴収猶予申請者、授業料免除申請者については、入学試験成績の個人情報を、それぞれの学力判定処理に利用することがあります。
  - ・ 合格者の氏名、生年月日、性別の個人情報を、本学の授業料債権管理システム及び授業料免除システムで利用します。
  - ・ 入学志願者のうち、女子寮入寮志願者のみ、可否結果の個人情報を、女子寮入寮の選考対象者の把握に利用します。

## (IV) 社会人選抜に合格しなかった場合の取扱い

社会人選抜に合格しなかった場合で、本学及び他の国公立大学の一般選抜の受験を希望する方は、「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの、合計2つの大学・学部に出願することができます。

なお、前期日程グループ及び後期日程グループに属さない大学・学部への出願は特に妨げません。

ただし、出願する場合は、改めて入学検定料が必要となります。

出願に当たっては、各大学・学部等により大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等が異なる場合がありますので、特に注意してください。

本学に出願する場合は、別途「2023年度一般選抜（前期日程）学生募集要項」をホームページに掲載（<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html>）（11月上旬公表予定）しますので、それにより、所定の出願書類等を、一般選抜学生募集要項に記載の出願期間内に提出してください。

## (V) 配点基準

### 社会人選抜配点基準

区 分		書類審査	小論文	面接	計
法学部法学科(夜間主コース)		100	200	200	500
経済学部経済学科(夜間主コース)		*	100	100	200
医学部 保健 学科	看護学専攻	100	200	200	500
	放射線技術科学専攻	100	200	200	500
	検査技術科学専攻	100	200	200	500
農 学 部		100	200	200	500

- (注) 1 \*は、面接評価に含まれます。  
2 面接は、口述試験を含みます。  
3 法学部において、英語資格・検定試験の成績は書類審査に含めて評価します。英語資格・検定試験の成績の提出は、任意とします。  
4 農学部において、選抜は、書類審査（調査書、社会人選抜志望理由書、英語資格・検定試験の成績）、小論文及び面接（口述試験を含みます。）の結果を総合して行います。英語資格・検定試験の成績の提出は、必須です。やむを得ない理由により英語資格・検定試験の成績を提出することができない場合は、40ページの5入学者選抜方法等をご覧ください。

## (VI) 入学手続

合格者は、次の各事項に十分注意して、入学手続を完了してください。

### 1 入学手続期限・方法

#### (1) 入学手続期限

2023年1月6日（金） 17時00分までに必着（郵送）

#### (2) 入学手続方法

入学手続に関する詳細は、合格者に別途お知らせします。

## 2 入学手続に必要なもの

- (1) 岡山大学受験票
- (2) 大学入学共通テスト受験票の写し（受験番号等が鮮明に確認できるもの）  
合格者のうち大学入学共通テストに出願している者
- (3) 入学料 282,000円（予定額）  
「法学部法学科（夜間主コース），経済学部経済学科（夜間主コース）は  
141,000円（予定額）」
  - (注) 1 入学時に入学料改定が行われた場合には，改定時から新入学料が適用されます。
  - 2 入学料は，入学案内はさみ込みの「入学料振込用紙」により，金融機関（ゆうちょ銀行又は郵便局を含みます。）窓口からの振込（ATMは利用しないでください。）による納入となります（振込手数料が別に必要）。
- (4) 上記以外の本学所定のもの

## 3 留意事項

- (1) 「1 入学手続期限・方法（1）」の入学手続期限までに入学手続を完了しなかった場合は，本学への入学を辞退したものと取り扱います。
- (2) 入学料の振込のみでは，入学手続を行ったことにはなりません。
- (3) 入学料の免除及び徴収猶予を希望する方は，72～74ページの「学生生活等」を参照してください。

## 6 学校推薦型選抜・社会人選抜共通事項

### (I) 学部別入試担当

学部等	担当	住所	電話	備考
教育学部	教育学系事務部教務学生グループ	〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1	(086) 251-7605	問い合わせ時間 9時00分～ 17時00分
法学部 法学科(夜間主コース)	法学部担当 (社会文化科学研究科等学部教務学生グループ)	〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1	(086) 251-7363 7364	
経済学部 経済学科(昼間コース) 経済学科(夜間主コース)	経済学部担当 (社会文化科学研究科等学部教務学生グループ)	〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1	(086) 251-7365	
理学部	理学部事務室教務学生担当 (自然系研究科等事務部)	〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1	(086) 251-7778	
医学部保健学科	医学部保健学科担当 (医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ)	〒700-8558 岡山市北区鹿田町 2-5-1	(086) 235-7984	
歯学部	歯学部担当 (医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ)	〒700-8558 岡山市北区鹿田町 2-5-1	(086) 235-6627	
工学部	工学部担当 (自然系研究科等事務部学務課)	〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1	(086) 251-8020	
農学部	農学部事務室教務学生担当 (自然系研究科等事務部)	〒700-8530 岡山市北区津島中 1-1-1	(086) 251-8286	



(Ⅱ) WEB出願の流れ

## Web出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



**STEP 1 事前準備**

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。  
必要書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

**STEP 2 Web出願サイトにアクセス**

Web出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>  
または、  
大学ホームページ ▶ <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/index.html>  
からアクセス

**STEP 3 マイページの登録**

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。  
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

- ① 初めて登録する方は「マイページ登録」からログインしてください。
- ② メールアドレスの登録を行って「仮登録メールを送信」をクリックしてください。
- ③ ユーザー登録画面から「ログインページへ」をクリックしてください。
- ④ 登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。  
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。
- ⑤ ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた「初期パスワード」にて「ログイン」をクリックしてください。
- ⑥ 初期パスワードの変更を行ってください。
- ⑦ 表示された個人情報を入力して「次へ」をクリックしてください。
- ⑧ 個人情報を確認して「この内容で登録する」をクリックしてください。



⑨登録完了となります。  
マイページへ  
をクリックしてください。




⑩上記ページが表示されたら  
マイページ登録は完了です。  
※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。  
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをおしてください。

STEP


4

## 出願内容の登録


画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。




①マイページログイン後の  
**出願手続きを行う** ボタン  
から登録画面へ




②入試選択と留意事項の確認




③志望学部等の選択




④顔写真のアップロード  
**写真選択へ** ボタンをクリックし  
写真を選択します。




⑤個人情報(氏名・住所等)の  
入力




⑥出願内容の確認



⑦申込登録完了  
**引き続き支払う** ボタンを  
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法  
●コンビニエンスストア  
●ページ対応銀行ATM  
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF  
(イメージ)  
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ページ対応銀行ATM」を選択された方は、**支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号**を控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はページ対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号  
メモ(13桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ページ対応銀行ATMの場合

お客様番号  
メモ(11桁)

確認番号  
メモ(6桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済  
番号メモ(11桁)

収納機関番号  
(5桁) **5 8 0 2 1** ※収納機関番号は、ページで  
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。  
**受付完了後、募集要項記載の日時に受験票ダウンロード通知がメールで送信されます。**

!

申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。  
※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

- 51 -

STEP

5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

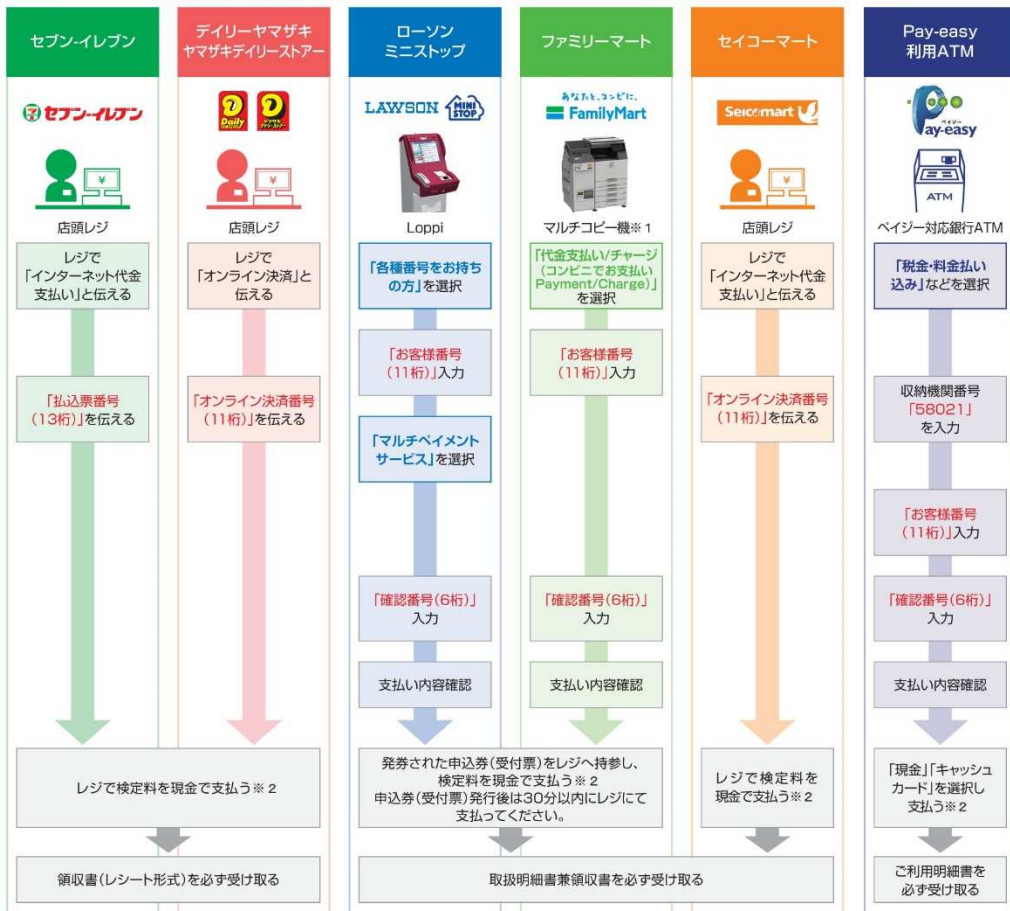
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※1 店舗によっては、マルチコピー機でなくfamiポートを利用する場合があります。

※2 ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

## STEP

# 6

## 必要書類の郵送

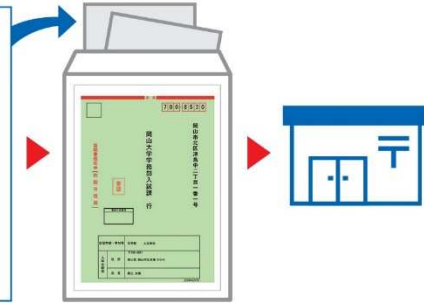
出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全てカラー印刷し、必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「書留・速達郵便」で郵送してください。※出願締切日は各募集要項を参照してください。

必要書類は以下のページを参照して準備してください。

- ・学校推薦型選抜  
26～29, 54ページ
- ・社会人選抜  
43～46, 54ページ



出願書類の郵送先は各募集要項を参照してください。



出願書類提出用封筒宛名シート  
市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)  
封筒に貼り付けて作成

### ■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。出願に必要な書類は各募集要項を参照してください。

※いったん受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

## 〈出願完了〉

### 出願時の 注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

## STEP

# 7

## 受験票・写真票の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に**出願期間受付終了後から試験前日まで**に一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、**必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)**。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。



【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に**片面印刷**にしてください。

(注) 1 送付された願書等が本学に到着した後に、到着した旨の連絡はいたしません。また、配達されているかを確認する場合は、「郵便追跡サービス」をご利用ください。

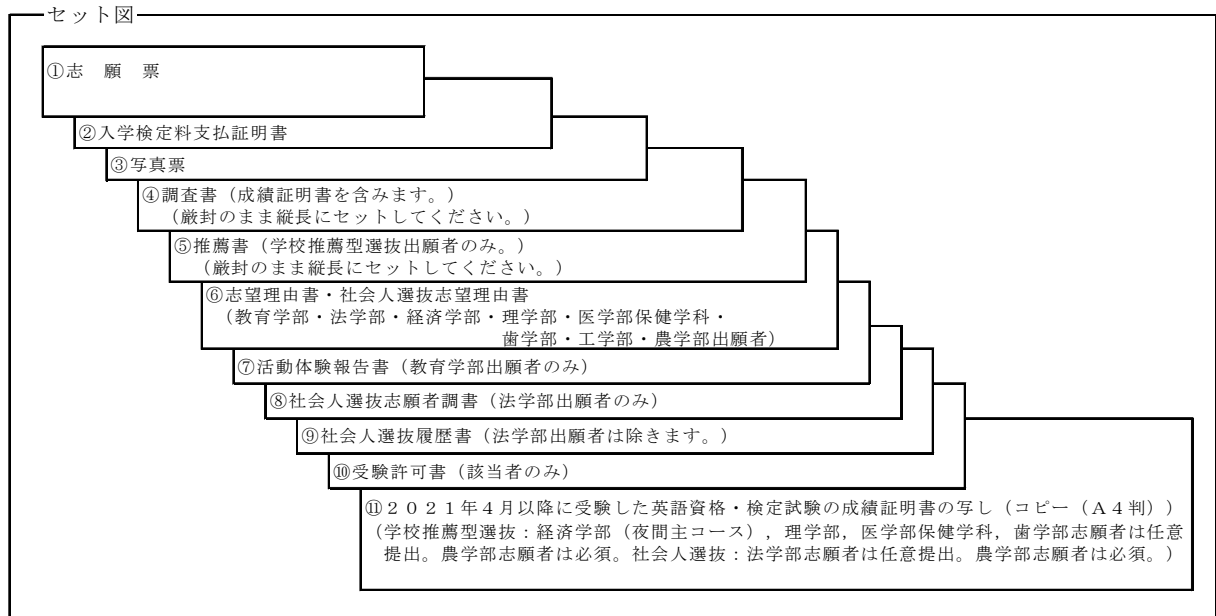
【URL : <https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/>】

2 マイページ登録の際に使用したメールアドレスは、入試情報の開示(57ページ「(VI) 入試情報の開示」を確認してください。)で必要になります。必ず次年度以降も使用できるメールアドレスで登録して下さい。

### (Ⅲ) 出願書類の整理

出願書類は、以下の順に、ばらばらにならないようセットして(セット図参照)、「出願書類提出用封筒」に入れて提出してください。

- ①「志願票」
- ②「入学検定料支払証明書」
- ③「写真票」
- ④「調査書」(成績証明書を含みます。厳封のまま、縦長にセットしてください。開封したものは受理しません。)
- ⑤「推薦書」(学校推薦型選抜出願者のみ。厳封のまま、縦長にセットしてください。開封したものは受理しません。)
- ⑥「志望理由書」又は「社会人選抜志望理由書」  
(教育学部・法学部・経済学部・理学部・医学部保健学科・歯学部・工学部・農学部出願者)
- ⑦「活動体験報告書」(教育学部出願者のみ)
- ⑧「社会人選抜志願者調書」(法学部出願者のみ)
- ⑨「社会人選抜履歴書」(法学部出願者は除きます。)
- ⑩「受験許可書」(該当者のみ)
- ⑪「2021年4月以降に受験した英語資格・検定試験の成績証明書の写し(コピー(A4判))」  
(学校推薦型選抜：経済学部(夜間主コース)、理学部、医学部保健学科、歯学部志願者は任意提出。農学部志願者は必須。  
社会人選抜：法学部志願者は任意提出。農学部志願者は必須。)



#### (Ⅳ) 受験票ダウンロードについて

【STEP 1】 志願者より郵送される出願書類を本学にて確認後、インターネット出願時に登録したメールアドレスへ以下のとおり受験票ダウンロード通知メールを送信します。



**no-reply@e-apply.jp**

岡山大学 出願手続 受験票印刷可能メール

【e-apply インターネット出願サイト】  
岡山大学 出願手続 受験票印刷可能メール

\*\*\*\*\*

このたびは、出願サイトをご利用いただき、誠にありがとうございます。  
受験票の印刷が可能となりましたので、お知らせいたします。

■以下のURLから、受験票を印刷してください。  
<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/public/login>

■受付番号  
123456789012  
※受験番号ではありません。

■注意

- 試験当日は、印刷した受験票を持参してください。
- スマートフォン等の画面表示による受験票の提示は認めません。
- 本メールは入試が終了するまで大切に保管してください。

\*\*\*\*\*

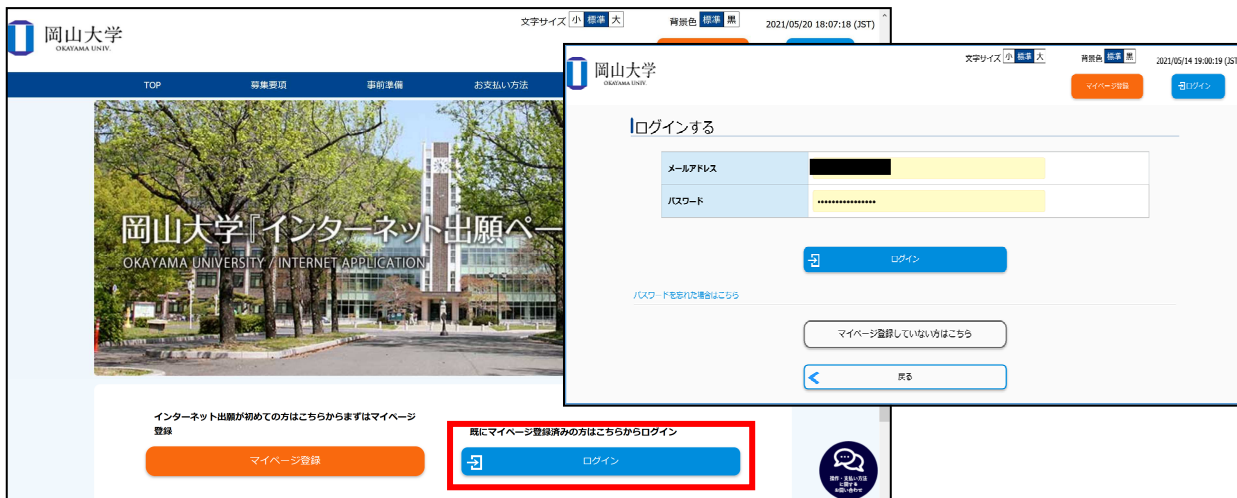
本メールは、送信専用メールアドレスから配信されています。  
返信をいただいてもお答えできませんので、ご了承ください。

\*\*\*\*\*

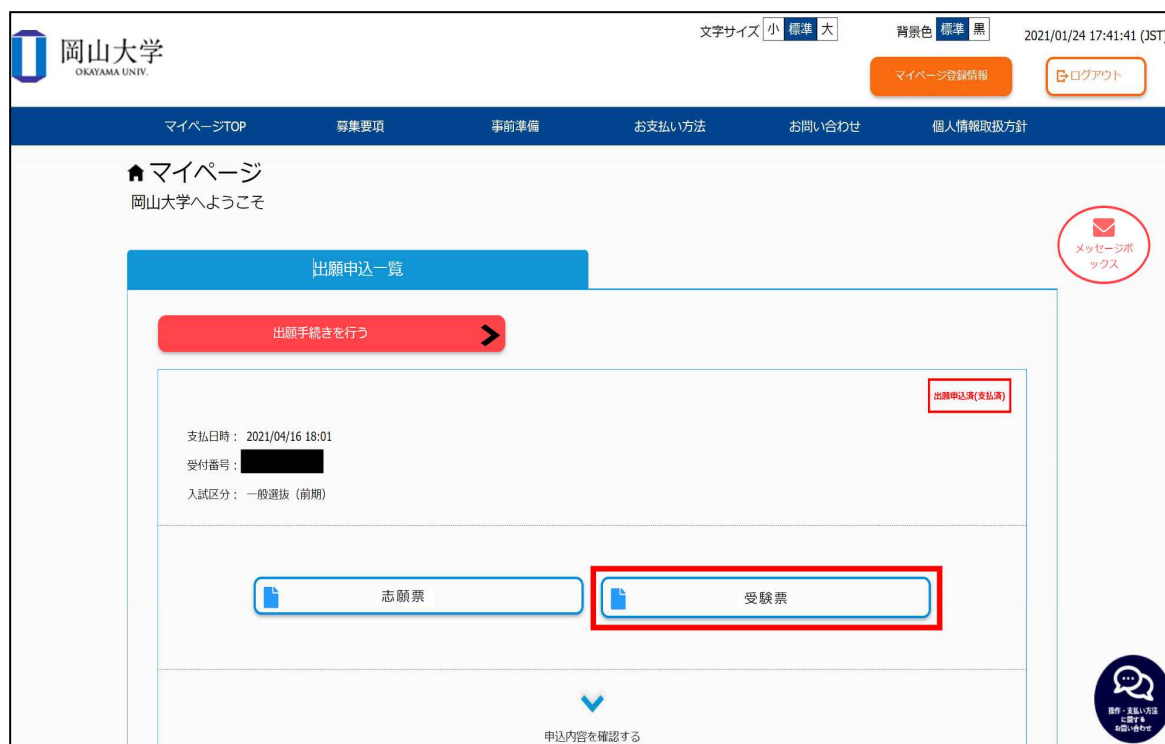
※受験票ダウンロード通知メールは、学校推薦型選抜Ⅰ及び学校推薦型選抜Ⅱ（歯学部）、社会人選抜は2022年11月14日（月）、学校推薦型選抜Ⅱ（経済学部経済学科（昼間コース））は2023年1月25日（水）に、出願時に登録したメールアドレスへ送信します。

【STEP 2】受験票ダウンロード通知メールを受信後、マイページ画面にログインします。マイページにログインするにはマイページ登録時の【メールアドレス・パスワード】が必要になります。

なお、受験票ダウンロード通知メールが届かない場合であっても、出願が受理されていれば、インターネット出願のページ (https://e-apply.jp/ds/okayama-u/) からマイページにログインすることで、受験票のダウンロードができます。



【STEP 3】ログイン後、マイページより受験票（PDF）をダウンロードし、カラー印刷して、試験当日に持参してください。



(注1) 「受験票」のリンクは、受験票ダウンロードができる状態になると表示されます。

(注2) 受験票は、試験当日及び入学手続きの際に必要なため、大切に保管しておいてください。

## (V) 受験生宿泊申込

受験に際して、ホテル・旅館等への宿泊を希望する場合は、『2023年度岡山大学受験宿泊・サポート案内』(以下URL参照)をご覧ください。

【お問い合わせ先】 〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1  
岡山大学生生活協同組合 受験宿泊係  
電話 (086)256-4130 (10時00分～17時00分 土・日・祝日は休み)  
(<https://vsign.jp/okadai/hotel>)

## (VI) 入試情報の開示

2023年度入試の入試情報開示を希望する方には、ホームページ掲載の『入試情報の開示』により、2023年5月1日(月)～5月31日(水)の間に開示します。

(注1) 入試情報の開示には、マイページ登録時の【メールアドレス・パスワード】が必要になります。

(注2) 一部の教科(科目)でも受験しなかった者及び選考を辞退した者は、入試情報開示の対象となりません。

【問い合わせ先】 〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1  
岡山大学学務部入試課(大学会館1階)  
電話 (086)251-7192～7194  
【URL】 <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/kaiji01.html>

### 麻しん(はしか)・インフルエンザ等に注意

麻しんは、麻しんウイルスによって引き起こされる感染症で、発熱、咳、鼻水といった風邪症状の後に発しんと高熱が現れ、脳炎などを併発して重症化することもあります。非常に感染力が強く、予防には生後1歳以降に2回のワクチン接種が必要です。未だの場合は医療機関に相談の上、必要な回数のワクチン接種を受けてください。

インフルエンザも感染力が非常に強く、ワクチン接種は予防手段の一つです。

その他、水痘(水ぼうそう)、風しん、流行性耳下腺炎(ムンプス、おたふく風邪)もワクチン接種で予防可能な感染症であり、麻しんと同様に2回の接種が必要です。特に、入学後に病院実習が予定されている医・歯学部、薬学部薬学科、教育学部養護教諭養成課程を受験される方は、あらかじめ予防接種を受けて記録を保存しておいてください。

以上のワクチン接種を終えられた方には、加えて髄膜炎菌ワクチンの接種をお勧めします。特に、寮や合宿など集団生活を予定されている方にはお勧めです。(※これらワクチン接種は全て自費となります。)

岡山大学を受験するに当たっては、手洗い・消毒にマスク着用の励行などの基本的な感染症対策に留意してください。

また、新型コロナワクチンの接種は任意ですが、ワクチンについて正しく理解した上で、一人でも多くの方にワクチンを接種してもらいたいと思います。

### 詐欺まがいの行為に注意

例年、岡山大学試験場及び岡山駅周辺において本学職員を装うなどして、受験者に『合否連絡をする』、『緊急時に自宅に連絡する』などと言葉巧みに近寄り、受験番号・氏名・住所・電話番号などを記入させ、現金を要求する行為が発生しています。

**試験当日、本学職員が以上の行為をすることは一切ありません。**

不審者を見たり、声をかけられたりしたら、本学職員(『岡山大学』の腕章着用)まで連絡してください。

### 新型コロナウイルス感染症拡大防止のために

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、試験当日は不織布マスクの着用(鼻と口の両方を確実に覆うこと)をお願いします。やむを得ず不織布マスクを着用できない方は、事前に岡山大学学務部入試課(086-251-7192～7194)までお知らせください。

試験場に入る際には、試験場入口等に設置しているアルコール消毒液での手指消毒にご協力ください。

また、試験の7日程度前から、毎朝必ず検温の上、体調の変化の有無を確認してください。試験当日に、息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状がある場合は、岡山大学学務部入試課(086-251-7192～7194)までご相談ください。



## 7 本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）一覧

実施主体	資格・検定試験	備考
Cambridge Assessment English (ケンブリッジ大学英語検定機構)	ケンブリッジ英語検定 (C2 Proficiency) ケンブリッジ英語検定 (C1 Advanced) ケンブリッジ英語検定 (B2 First for Schools) ケンブリッジ英語検定 (B2 First) ケンブリッジ英語検定 (B1 Preliminary for Schools) ケンブリッジ英語検定 (B1 Preliminary) ケンブリッジ英語検定 (A2 Key for Schools) ケンブリッジ英語検定 (A2 Key)	
公益財団法人 日本英語検定協会	実用英語技能検定 (英検) (従来型) 実用英語技能検定 (英検) 1級, 準1級, 2級, 準2級, 3級 ・英検 S-Interview ・英検 S-CBT ・英検 CBT	・実用英語技能検定 (英検) については, 英検CSEスコアを活用します。級の合否は活用しません。 ・1次試験で不合格になった場合等4技能が測れていない「成績証明書」は活用しません。
株式会社 ベネッセコーポレーション	GTEC (CBT) GTEC (Advanced) GTEC (Basic) GTEC (Core)	・GTEC については, 4技能オフィシャルスコア証明書 (OFFICIAL SCORE CERTIFICATE) に記載されたGTECスコアのみを活用します。
IDP:IELTS Australia ブリティッシュ・カウンスル	International English Language Testing System (IELTS) 「アカデミック・モジュール」	
公益財団法人 日本英語検定協会	Test of English for Academic Purposes (TEAP) Test of English for Academic Purposes Computer Based Test (TEAP CBT)	
Educational Testing Service	TOEFL iBT®テスト	・TOEFL iBT®テストの Test Date スコアのみを活用します。My Best TM スコアは活用しません。 ・「TOEFL iBT Home Edition」及び「TOEFL iBT Special Home Edition」の成績については, 活用しません。
TOEIC	TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests	・TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Testsの両方のOfficial Score Certificate (公式認定証) を提出できる場合のみ, 成績を活用します。 ・IPテスト (団体受験) の成績 (Official Score Report) は, 活用しません。

(注1) 英語資格・検定試験に関して, 自宅での受験が許可されているものは, 活用しません。

(注2) 各英語資格・検定試験実施団体が定める固有の有効期限に関わらず, 本学が学部等入学選抜で活用する資格・検定試験の成績の有効期間は, 「3 (Ⅲ) 出願書類」を確認してください。

(注3) 上記のほか, 「学部等が指定する英語資格・検定試験 (4技能)」がある場合があります。

本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)一覧とCEFR相当レベルとの対照表

種類	ケンブリッジ 英語検定 (注1)	実用英語技能検定(英 検) 1級-3級 (注2)	GTEC CBT Advanced Basic Core	IELTS (注3)	TEAP (4技能)	TEAP CBT (4技能)	TOEFL iBT® テスト	TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests (注4)
CEFR 相当 レベル								
C2	200 - 230			8.5 - 9.0				
C1	180 - 199	2600 - 3299	1350 - 1400	7.0 - 8.0	375 -400	800	95 - 120	1845 - 1990
B2	160 - 179	2300 - 2599	1190 - 1349	5.5 - 6.5	309 -374	600 -795	72 - 94	1560 - 1840
B1	140 - 159	1950 - 2299	960 - 1189	4.0 - 5.0	225 -308	420 -595	42 - 71	1150 - 1555
A2	120 - 139	1700 - 1949	690 - 959		135 -224	235 -415		625 - 1145
A1	100 - 119	1400 - 1699	270 - 689					320 - 620

(注1) 以下の試験を対象とします。

C2 Proficiency, C1 Advanced, B2 First / B2 First for Schools,

B1 Preliminary / B1 Preliminary for Schools, A2 Key / A2 Key for Schools

(注2) 以下の試験を対象とします。

実用英語技能検定(英検)(従来型), 英検 S-Interview, 英検 S-CBT, 英検 CBT

(注3) 以下の試験を対象とします。

International English Language Testing System (IELTS) 「アカデミック・モジュール」

(注4) TOEIC については, TOEIC® Speaking & Writing Tests のスコアを2.5倍にして合算します。

## 8 アドミッション・ポリシー等

(URL <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/undergraduate.html>)

### 〔岡山大学ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）〕

岡山大学では、各学部所定の期間在学し、所属学部の定める授業科目を履修して、所定の単位数を取得し、以下の学士力を基本的に修得した学生に学位を授与する。

#### 人間性に富む豊かな教養【教養】

世界の多様な課題に対して関心を持ち、主体的な課題解決に向けての論理的思考力・判断力・創造力を有し、先人の足跡に学び、人間性や倫理観に裏打ちされた豊かな教養を身につけている。

#### 目的につながる専門性【専門性】

専門的学識と時代を担う技術を身につけているとともに、それらと自然・社会とのつながりを意識し、持続可能な社会の実現に貢献できる。

#### 効果的に活用できる情報力【情報力】

必要に応じて自ら情報を収集・分析し、正しく活用できる能力を有するとともに、効果的に情報発信できる。

#### 時代と社会をリードする行動力【行動力】

多様性と包摂性といった共生・共創のための国際感覚とともに、社会生活に求められるコミュニケーション能力を有し、持続可能な社会の実現に向けて、的確に行動できる。

#### 生涯にわたる自己実現力【自己実現力】

自立した個人として能力や強みを発揮し、生涯にわたって自分と他者または社会とのつながりの中で調和を保ちつつ、人類全体の発展に貢献できる。

### 〔岡山大学カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）〕

岡山大学は、本学のディプロマ・ポリシーに掲げる学士力（人間性に富む豊かな教養、目的につながる専門性、効果的に活用できる情報力、時代と社会をリードする行動力、生涯にわたる自己実現力）を備え、世界の多様な課題に取り組むことのできる人材を育成するため、教養教育科目および専門教育科目を提供しています。

教養教育科目は、全学部の学生が共通に受ける授業と位置付け、学生自身の専門に偏ることのないよう、幅広い学問領域の科目群の履修を求めるカリキュラムを設定しています。また、専門教育科目は、学生が属する学部・学科等に特有の授業内容で構成され、各学部・学科等の教育目的に則した科目群の履修を求めるカリキュラムを設定しています。これら教養教育科目ならびに専門教育科目を体系化したカリキュラムを編成し、学生に提供します。

また、『人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築』という本学の目的を踏まえ、持続可能な社会の実現に貢献できる人材育成を意識した学修方法・学修過程、学修成果の評価に取り組んでいます。

### 〔岡山大学アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）〕

#### 教育内容・特色

岡山大学は社会に開かれた大学として、質の高い教育と先導的な研究を実践し、「高度な知の創成と的確な知の継承」を実現するための中核的な役割を担っています。

教養教育科目および専門教育科目を体系化したカリキュラムの形で学生に提供することにより、本学のディプロマ・ポリシーに掲げる学士力（人間性に富む豊かな教養、目的につながる専門性、効果的に活用できる情報力、時代と社会をリードする行動力、生涯にわたる自己実現力）を備え、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を養成しています。

#### 求める人材

岡山大学は、本学での教育に必要な資質と基礎学力を有し、本学での主体的な学修を通じて持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域・世界と共創する能力を身に付けることに強い意欲を持つ人を、多様な入試方法により国内外から広く受け入れます。

#### 入学者選抜の基本方針

各学部学科のアドミッション・ポリシーを参照ください。

## 〔各学部のアドミッション・ポリシー等〕

### 〔教育学部〕

#### 教育内容・特色

教育学部の使命は、高度な教育実践力を身につけた教師を育成するとともに、教育研究の発展に寄与することです。教育学部は、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校の教諭、養護教諭を目指す学生を育てています。教師には幅広い教養と専門性が求められます。そのために、人文科学、社会科学、自然科学、医学などを教育の視点から学ぶとともに、教育実習等を通して教育実践力を身につけることができます。

#### 求める人材

1. 基礎的な学力を持ち、学校教育への関心と理解そして熱意がある人
2. 学ぶことの楽しさを伝えることに意欲のある人
3. 子供の発育発達と心身の健康について学び、豊かな感性を育みたい人
4. 子供たちと一緒に活動することが好きな人
5. 多様な人々と連携・協働しながら地域社会に貢献していく意欲がある人

入学後の学修のため、高等学校段階までに習得してもらいたいこと。

高校では授業に意欲的に取り組んでください。学習内容を習得するだけでなく、その楽しさを発見してください。良い教師とは、学ぶことの楽しさを伝えることができる人です。子供の学びと発達、心身の健康、教育をめぐる社会の問題に興味をもって自分なりに考えたり、部活動やボランティアなどに積極的に参加したりするなど、幅広い経験を積んでください。

#### 入学者選抜の基本方針

##### ・学校推薦型選抜Ⅰ【岡山県北地域教育プログラム選抜】

面接・小論文及び書類審査（志望理由書、活動体験報告書、調査書、推薦書）を行い、岡山県北地域の教員として、学校のみならず、地域社会に貢献しようとする意欲や適性を総合的に評価します。

#### 学校推薦型選抜Ⅰにおける学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜Ⅰ（注1）	☆	面接（個人・集団） 小論文 調査書	◎	面接（個人・集団） 小論文	○ 面接（個人・集団） 志望理由書 活動体験報告書 調査書 推薦書

（注1）学校教育教員養成課程小学校教育専攻・中学校教育専攻地域教育コース、養護教諭養成課程地域教育コースで実施します。

（注）◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合があります。

### 〔法学部〕

#### 教育内容・特色

持続可能な社会の実現に向けて、現実社会で生起する諸課題に対して柔軟かつ適切な判断を行うため、法学および政治学を学ぶことを通じて、以下の能力の発展・向上を目指します。

1. それぞれの法分野について基礎的な知識と理論を修得し、論理的かつ合理的に課題を解決できる法的思考能力（リーガル・マインド）
2. 政治や社会について多角的な視点から理解し、現代社会に生起する諸課題を自ら発見し解決しようとする意欲と能力
3. 国際社会に関する理解をもち、グローバル化・情報化する社会で活躍できるコミュニケーション能力と情報活用能力

#### 求める人材

高校までの学習を通じて形成された学力を重視しつつ、以下のような資質をもった学生を求めます。

1. 社会に対する広範な関心を持ち、幅広い視点から柔軟にものごとを考えようとする人
2. 自ら課題を発見し、ねばり強く考え、自ら判断していこうとする人
3. 持続可能な社会の実現といった世界の動きに関心があり、グローバルな視点をもって活躍したいという意欲のある人

また、将来の職業との関係では、裁判官、検察官、弁護士などの法律専門職や公務員、民間企業などで活躍することを志望する学生を歓迎します。

入学後の学修のため、国語・外国語の2教科を中心に読解力、思考力、表現力を養い、まんべんなく基礎学力を積み上げ、着実に学習する態度を身につけていることが望まれます。

## 入学者選抜の基本方針

法学部での学習にあたっては、世界への関心を持つと同時に、自分の考え方とは異なる考え方を含めて様々な考え方について、思いつきや感覚的な判断に終始するのではなく、理論的に検討しつつ再構成してゆく作業を着実に進めることが求められます。こうした資質があるかどうかは、高校までの学習を着実に積み上げてきた結果としての学力を基本にして判断されます。

## 法学部 法学科(夜間主コース)

### 教育内容・特色

持続可能な社会の実現に向けて、現実社会で生起する諸課題に対して柔軟かつ適切な判断を行うため、法学および政治学を学ぶことを通じて、以下の能力の発展・向上を目指します。

1. それぞれの法分野について基礎的な知識と理論を修得し、論理的かつ合理的に課題を解決できる法的思考能力（リーガル・マインド）
2. 政治や社会について多角的な視点から理解し、現代社会に生起する諸課題を自ら発見し解決しようとする意欲と能力
3. 国際社会に関する理解をもち、グローバル化・情報化する社会で活躍できるコミュニケーション能力と情報活用能力

### 求める人材

高校までの学習を通じて形成された学力を重視しつつ、以下のような資質をもった学生を求めます。

1. 社会に対する広範な関心を持ち、幅広い視点から柔軟にものごとを考えようとする人
2. 自ら課題を発見し、ねばり強く考え、自ら判断していこうとする人
3. 持続可能な社会の実現といった世界の動きに関心があり、グローバルな視点をもって活躍したいという意欲のある人

また、将来の職業との関係では、裁判官、検察官、弁護士などの法律専門職や公務員、民間企業などで活躍することを志望する学生を歓迎します。

入学後の学修のため、国語・外国語の2教科を中心に読解力、思考力、表現力を養い、まんべんなく基礎学力を積み上げ、着実に学習する態度を身につけていることが望まれます。

## 入学者選抜の基本方針

### ・社会人選抜

書類審査・小論文・面接を課します。書類審査では、大学で学ぶ専門領域についての関心、学習意欲を評価します。

小論文では、法学・政治学を学ぶ上で特に重要な、読解能力、論理的思考力、表現能力を評価します。また面接により、大学で学ぶ専門領域についての関心と自己表現力や意欲など法学・政治学を学ぶ上での適性を総合的に評価します。

## 〔経済学部〕

### 教育内容・特色

経済学・経営学・会計学の専門知識と分析力を身に付けるための講義科目に加え、アクティブ・ラーニング（AL；学生自ら積極的に参加する授業形態）を中心とする演習・研究等の少人数・双方向型科目群が用意されています。これらの特色ある教育内容により、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を育成しています。

経済学部には昼間コースと夜間主コースがあり、それぞれのコースに特色を持ったカリキュラムが用意されています。

### 求める人材

経済学部は、以下のような学生がそれぞれの個性を生かしながら学び、将来の進路・目標を考えてゆくことを期待します。

1. 経済問題・社会問題・持続可能な社会の実現に関心がある人
2. 論理的に考えること、もしくは数学を用いた分析が好きな人
3. 発言や行動が積極的で、民間企業、官公庁、NGOやNPO等の組織の中でリーダー的な役割を果たしたいと望む人
4. 英語をはじめとした外国語を駆使して、国際的な舞台で活躍したいと希望する人
5. 弱者にたいする思いやりと社会における公正を大切に、人々のために働く情熱を持った人
6. 本学部での主体的な学修を通じて、持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域・世界と共創する能力を身につけることに強い意欲を持つ人

なお、入学後の学修のため、入試方法に関わりなく、国語・数学・外国語の各教科科目に関しては、高等学校卒業レベルの基礎学力を有していることが求められます。

### 入学者選抜の基本方針

昼間と夜間主の各コースのアドミッション・ポリシーを参照ください。

## 経済学部 経済学科(昼間コース)

### 教育内容・特色

経済学・経営学・会計学の専門知識と分析力を身に付けるための講義科目に加え、アクティブ・ラーニング（AL；学生自ら積極的に参加する授業形態）を中心とする基礎研究・卒業研究等の少人数・双方向型科目群が用意されています。

専門教育は、経済学・経営学・会計学の学問分野を分類した5つの専門科目群に、アクティブ・ラーニング主体の実践型科目群、外部講師による社会連携型科目群等を加えた合計8つの科目群（ユニット）から成り、それらの組合せに応じて5つの大科目群（モジュ

ール)が構成されます。同一モジュール内の科目を履修(系統履修)していくと領域内の専門性を高めることができ、複数のモジュールに跨って履修(横断履修)すると専門知識を体系的に広げていくことができます。具体的なモジュールとして、経済分析モジュール、政策モジュール、国際比較モジュール、組織経営モジュール、会計学モジュールがあります。学生は、自分が将来就きたい仕事を早くから意識して、細やかな履修指導を受けつつ、モジュールやユニットを適切に選択し履修することによって、自らの関心や進路に合致した専門的知識・能力を身につけ、それをさらに高め拓げていくことができます。これらの特色ある教育内容により、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を養成しています。

## 求める人材

経済学部は、以下のような学生がそれぞれの個性を生かしながら学び、将来の進路・目標を考えてゆくことを期待します。

1. 経済問題・社会問題・持続可能な社会の実現に関心がある人
2. 論理的に考えること、もしくは数学を用いた分析が好きの人
3. 発言や行動が積極的で、民間企業、官公庁、NGOやNPO等の組織の中でリーダー的な役割を果たしたいと望む人
4. 英語をはじめとした外国語を駆使して、国際的な舞台で活躍したいと希望する人
5. 弱者にたいする思いやりと社会における公正を大切にして、人々のために働く情熱を持った人
6. 本学部での主体的な学修を通じて、持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域・世界と共創する能力を身に付けることに強い意欲を持つ人

なお、入学後の学修のため、入試方法に関わりなく、国語・数学・外国語の各教科科目に関しては、高等学校卒業レベルの基礎学力を有していることが求められます。

## 入学者選抜の基本方針

### ・学校推薦型選抜Ⅱ(大学入学共通テストを課すもの)募集方法A

4教科4科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を評価します。さらに調査書・推薦書・志望理由書および面接により、経済・社会問題および持続可能な社会の実現にたいする知識・関心と思考力・表現能力・コミュニケーション能力・勉学意欲・適性を総合的に評価します。

### ・学校推薦型選抜Ⅱ(大学入学共通テストを課すもの)募集方法B

5～6教科7～8科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を評価します。さらに調査書・推薦書・志望理由書および面接により、経済・社会問題および持続可能な社会の実現にたいする知識・関心と思考力・表現能力・コミュニケーション能力・勉学意欲・適性を総合的に評価します。

## 学校推薦型選抜Ⅱにおける学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜Ⅱ	○	大学入学共通テスト調査書	◎	面接(口述試験を含む)	○ 面接(口述試験を含む) 調査書・推薦書・志望理由書

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合があります。

## 経済学部 経済学科(夜間主コース)

### 教育内容・特色

経済学・経営学・会計学の専門知識と分析力を身に付けるための講義科目に加え、アクティブ・ラーニング(AL;学生自ら積極的に参加する授業形態)を中心とする演習等の少人数・双方向型科目群が用意されています。

1年次の専門基礎科目によって経済学・経営学・会計学の基礎知識を体系的に学修した後、2年次以降の専門教育科目および3年次の演習科目を通して、専門性を高めていきます。2021年度からは法学部夜間主コースと共同で地域人材育成プログラムを立ち上げ、両学部のある一定数の専門教育科目を共通専門科目と位置づけた教育プログラムを編成しています。

入学してくる学生の学修目的に合わせた履修コース制がとられており、総合学修コースでは経済・経営・会計分野の幅広い知識と専門性の獲得を目指し、実践力強化コースでは経済・経営・会計分野の専門性と法学分野の専門性の修得によって実践力強化を目指します。

さらに意欲を持った学生が専門的知識や分析力を磨くための制度として、「テーマ学修」ならびに「昼間コース演習履修」が設けられています。これらの特色ある教育内容により、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を養成しています。

### 求める人材

経済学部は、以下のような学生がそれぞれの個性を生かしながら学び、将来の進路・目標を考えてゆくことを期待します。

1. 経済問題・社会問題・持続可能な社会の実現に関心がある人
2. 論理的に考えること、もしくは数学を用いた分析が好きの人
3. 発言や行動が積極的で、民間企業、官公庁、NGOやNPO等の組織の中でリーダー的な役割を果たしたいと望む人
4. 英語をはじめとした外国語を駆使して、国際的な舞台で活躍したいと希望する人
5. 弱者にたいする思いやりと社会における公正を大切にして、人々のために働く情熱を持った人
6. 本学部での主体的な学修を通じて、持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域・世界と共創する能力を身につけることに強い意欲を持つ人

とくに夜間主コースでは、経済的な事情などで昼間働きながら勉強を続けたいという意欲のある人、あるいは既に社会で一定の役割を果たしているが、なお自己の可能性を追求し能力を向上させたいと考える人を歓迎します。

なお、入学後の学修のため、入試方法に関わりなく、国語・数学・外国語の各教科科目に関しては、高等学校卒業レベルの基礎学力を有していることが求められます。

## 入学者選抜の基本方針

### ・学校推薦型選抜 I (大学入学共通テストを課さないもの) 募集方法 A・B

小論文により、経済学部における学修に必要な知識・思考力・読解力・文章表現力を評価します。さらに調査書・推薦書・志望理由書および面接により、経済・社会問題および持続可能な社会の実現にたいする知識・関心と思考力・コミュニケーション能力・勉学意欲・適性を総合的に評価します。

### 学校推薦型選抜 I における学力の 3 要素対応表

入試区分	知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜 I	☆ 調査書 英語資格・検定試験	◎ 小論文 面接(口述試験を含む)	○ 面接(口述試験を含む) 調査書・推薦書・志望理由書

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合があります。

### ・社会人選抜

小論文により、経済学部における学修に必要な知識・思考力・読解力・文章表現力を評価します。さらに志望理由書等の書類審査および面接により、経済・社会問題にたいする知識・関心と思考力・コミュニケーション能力・勉学意欲・適性を総合的に評価します。

## 〔理学部〕

### 教育内容・特色

理学部は、数学科、物理学科、化学科、生物学科、地球科学科の 5 学科に加え、臨海実験所、界面科学研究施設の 2 附属施設から構成されています。理学部では、4 年一貫の少人数教育を採用しています。1 年次では教養科目を学びつつ、各学科で基礎的な専門科目を学びます。2・3 年次では研究活動に関連する専門科目を学び、4 年次で特定のテーマに沿った課題研究(卒業研究)やセミナーなどを通じて専門知識を究めます。これらの教育を通じて、物事や身のさまざまな事象の本質をつかみ、論理的に思考できる能力を養成します。

### 求める人材

理学部では、学力の 3 要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)を意識しながら、高等学校等での学習により、以下のような意欲と能力を伸ばしてきた人を求めています。

1. 自然科学の基礎を学び、その知識や能力を社会で活かしたいと考える人
2. 自然現象を原理や法則から理解したいと考える人
3. 真理探究への情熱をもっている人

また、入学後にディプロマ・ポリシーに掲げる 5 つの学士力に基づく以下のような能力を身に付けられる人を求めています。

1. 自然科学の幅広い分野の基礎知識を修得し、広い視野と柔軟な研究能力を身につけ、独創的な研究を推進できる能力
2. 修得した専門分野の知識を活用する能力を持ち、自らが新しい分野に積極的に挑戦できる能力
3. 幅広い教養と英語によるコミュニケーション能力を身につけ、グローバル化が進むこれからの世界で活躍し、広く国際社会に貢献できる能力

入学後の学修のため、各学科が定める科目の内容を修得していることが望まれます。各学科のアドミッション・ポリシーを参照ください。

### 入学者選抜の基本方針

各学科のアドミッション・ポリシーを参照ください。

## 理学部 生物学科

### 教育内容・特色

生物学科では、動物、植物、藻類、バクテリアなど様々な生物を材料に、生物学の様々な分野（分子、遺伝、細胞、光合成、遺伝子発現、発生、神経、内分泌、環境、進化など）で先端的な研究を行っている教員が教育を担当しています。1、2年次では、基礎生物学、細胞生物学、分子生物学、生化学などの生物学の基礎を勉強します。3年次ではこれらの科目をより高度化したものや演習・実習を行い、4年次では各研究室に所属し、学生が主体となって卒業課題研究を行います。卒業課題研究の内容を発展させ、高度化した研究は大学院で行われます。

生物学科の教育内容には次のような特色があります。

1年次から学生各自が興味を持つ研究分野の研究室を訪問し、3年次後半から研究室に仮配属し、早い段階から最先端の研究に触れることができます。

### 求める人材

生物学科では、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を意識しながら、高等学校等での学習により、以下のような意欲と能力を伸ばしてきた人を求めています。

1. 生物学に興味を持ち、積極的に生物に関する基礎知識を学び、様々な生命現象の本質を理解する意欲がある人
2. 個人が持つそれぞれの独創的な発想能力を活かして、研究を推進したいと思っている人
3. 生命科学研究の知識、解析技術や考え方を社会で活かしたいと考えている人

また、入学後にディプロマ・ポリシーに掲げる5つの学士力に基づく以下のような能力を身に付けられる人を求めています。

- ・ものごとを広い視野で見る能力
- ・科学的・論理的に考え、判断する能力
- ・生物に関する専門知識を活かして社会に貢献する能力

生物学科では、生命現象の基本法則への探求に対する強い好奇心と情熱を持ち、努力を惜しまない学生が集まることを期待しています。

入学後の学修のため、生物学科では、以下の科目（理科については2科目以上）の内容を修得していることが望まれます。

【数学：数学 I・数学 II・数学 III・数学A・数学B】

【物理：物理基礎、物理】、【化学：化学基礎、化学】、【生物：生物基礎、生物】、【地学：地学基礎、地学】

【外国語(英語)：コミュニケーション英語 I・コミュニケーション英語 II・コミュニケーション英語 III・英語表現 I・英語表現 II】

### 入学者選抜の基本方針

#### ・学校推薦型選抜 I (大学入学共通テストを課さないもの)

高校卒業程度の基礎知識を幅広く身につけ、十分な学力を有する人を選抜します。書類審査（調査書・推薦書・志望理由書）、小論文、面接（口述試験を含む）の結果を総合的に評価します。小論文では、生物学を学ぶ上で重要な論理的思考力、読解力、表現力を評価します。面接（口述試験を含む）では、大学で学ぶ専門領域についての関心や理解度、自己表現力、コミュニケーション能力など、生物学を学ぶ上での適性を評価します。

### 学校推薦型選抜 I における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
学校推薦型選抜 I	○	小論文、調査書	◎	小論文、面接（口述試験を含む）	☆	面接（口述試験を含む）、調査書、推薦書、志望理由書

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

## 【医学部】

### 教育内容・特色

医学部は、高度な教養、専門性、情報力、行動力および自己実現力を身につけて、未来の医療を担い医学をリードする医療人と医学・保健学研究者を育成します。医学は、人類の健康と福祉に貢献することを使命とします。従って、その育成には、医学に関する知識と技術の修得とともに豊かな人間性の教育が強く求められます。わたしたちは「あなたのそばに先進医療」を原点理念とし、その実現に向けて特色ある教育を行っています（詳細は各学科の「教育内容・特色」を参照ください）。

### 求める人材

医学部では、未来の医療と医学を支える医療人および医学・保健学研究者にふさわしい人として、各学科・専攻で実施される専門教育の学修に必要な基礎学力と語学力、コミュニケーション能力を有し、医療人および医学・保健学研究者としての知的探究心と高い志を持ち、入学時点で相応した倫理観と豊かな人間性を備えた人を求めています。入学後の学修のため、高等学校において修得していることが望まれる教科は、国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科です（詳細は各学科の「求める人材」を参照ください）。

### 入学者選抜の基本方針

各学科のアドミッション・ポリシーを参照ください。



## 医学部 保健学科

### 教育内容・特色

医学部保健学科には、看護学、放射線技術科学、検査技術科学の3つの専攻がありますが、3専攻に共通して、ヘルスケアの専門家になるべく、医学を包含する保健学について、段階的・体系的・包括的に学び、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を養成しています。そのことを通じて、次のような能力の発展・向上を目指します。

- ・人間性に富む医療のための豊かな教養を身につける能力
- ・様々な健康状態にある人々の健康推進のための専門性を習得する能力
- ・健康ニーズに応え、効果的に活用できる情報を発信する能力
- ・医療・保健に関するリーダーとして行動できる能力
- ・健康的な生活を生涯にわたり自己実現する能力

医学部保健学科の教育内容には次の特色があります。

4年間かけて、医療従事者として最も重要な「チーム医療」の理念と実際を体得するための演習や、保健学に関する専門教育科目を多く履修し、各専攻の専門領域の基礎知識を学びます。さらに、本格的に附属病院等で臨地実習を受け、実習と平行して、指導教員毎に研究室に配属され、ゼミナール形式で、研究の基礎を学ぶとともに、教員の指導の下に卒業論文を完成させます。

最終的には、それぞれの専攻が目指す国家資格（看護師、保健師、診療放射線技師、臨床検査技師等）の国家試験が行われ、基本的には全員が目指す職種の試験を受験することになります。

### 求める人材

本学での教育に必要な資質と基礎学力を有し、本学での主体的な学修を通じて持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域・世界と共創する能力を身に付けることに強い意欲を持つ人、さらに以下のような人を、多様な入試方法により国内外から広く受け入れます。

- ・高い倫理観と豊かな人間性や感性をもつ人
- ・好奇心にとみ、自由な発想と知的探究心の強い人
- ・自らの課題に主体的に取り組み幅広く学ぶ意欲のある人
- ・他者への共感と洞察力を備え、細やかな心遣いのできる人

入学後の学修に向けて高等学校卒業レベルの総合的な基礎学力、論理的な思考力と分析力を養ってください。特に、生命や複雑な自然現象を理解するために、総合的な科学的思考能力や理科（物理、化学、生物）に関する基礎的な力を身につけてください。

### 入学者選抜の基本方針

#### ・学校推薦型選抜 I (大学入学共通テストを課さないもの)

書類審査（調査書・推薦書・志望理由書等）・小論文・面接を課します。書類審査では専門領域についての関心と学習意欲を評価します。小論文では理系・文系に偏らない総合的な基礎学力を重視し、論理的思考力、読解力、記述・表現力を評価します。面接では、大学で学ぶ目的意識と意欲、自己表現力やコミュニケーション能力、理解度など、医療・保健に関する専門性を習得する上での適性を評価します。

### 学校推薦型選抜 I における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
学校推薦型選抜	○	書類審査（調査書、推薦書、志望理由書、英語資格・検定試験成績（任意））	◎	小論文、面接（口述試験を含む）	○	調査書、志望理由書

（注）◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

#### ・社会人選抜

書類審査（調査書・志望理由書等）・小論文・面接を課します。書類審査では専門領域についての関心と学習意欲を評価します。小論文では理系・文系に偏らない総合的な基礎学力を重視し、論理的思考力、読解力、記述・表現力を評価します。面接では、大学で学ぶ目的意識と意欲、自己表現力やコミュニケーション能力、理解度など、医療・保健に関する専門性を習得する上での適性を評価します。

## 〔歯学部〕

### 教育内容・特色

歯学部の使命は良き歯科医療人を育成し、歯科医学を研究し、発展させることです。社会のニーズの多様化と国際化が急激に進む中で、歯科医療もますます高度化しつつあります。歯学部では「国民への高度な歯科医療の提供」と共に「先端的な歯科医療の研究開発」を重視した人材育成を行っています。

歯科医学は幅広い総合的な学問領域です。歯学部では自然科学から人文、社会科学的な分野の教育、研究も行われています。文系・理系に関わらず、さまざまな特性をもつ学生が活躍できる学部です。

## 求める人材

次のような熱意のある人を求めています。

1. 歯学教育を受けるに十分な基礎学力を持っている人
2. 他人を思いやる優しさや高い倫理観を持っている人
3. 何事にも意欲的に取り組むことができる人
4. 生命科学・健康科学に強い好奇心と探究心を持っている人
5. 歯科医師として国民の健康、福祉・介護、さらには国際医療に貢献したいという明瞭な目的意識を持っている人

入学後の学修のため、高等学校段階までに習得してもらいたいこと。

高校では特定の科目に偏ることなく、授業に意欲的に取り組んでください。知識を習得するだけでなく、様々な社会の問題に関心を持ち、そして自分の考えをもって行動する姿勢は、歯学分野において社会に貢献するための基礎となる全人的な能力の育成に必要不可欠なものです。

## 入学者選抜の基本方針

### ・学校推薦型選抜Ⅱ(大学入学共通テストを課すもの)

5または6教科7科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査では小論文により論理的思考力と表現力を、また面接により歯学に対する好奇心、歯科医療に貢献したいという熱意、そして倫理観やコミュニケーション能力を総合的に評価します。

## 学校推薦型選抜Ⅱにおける学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
学校推薦型選抜Ⅱ (大学入学共通テストを課すもの)	◎	大学入学共通テスト 英語資格・検定試験の結果	○	面接 小論文	☆	面接 調査書 推薦書 志願理由書

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

## 〔工学部〕

工学部では、ディプロマ・ポリシーを満足する人材を、カリキュラム・ポリシーに基づいて教育します。これらを達成すべく、次のような人が入学することを期待します。

人間社会と自然界の調和などの多様な問題に対して強い関心を持ち、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えている人  
自ら好奇心を持って学習し、科学技術の発展とイノベーションの創出に主体的に取り組む意欲を持っている人  
様々な分野の人と積極的にコミュニケーションを図り、互いに協力しながら創造的・計画的に行動できる人  
高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を持つとともに、工学部における学習に関連する教科(数学、理科、外国語)に関する理解力と論理的思考による応用力を備えている人

その他の高等学校において修得していることが望まれる教科・科目については、各系のアドミッション・ポリシーの「求める人材」を参照してください。

## 入学者選抜の基本方針

各系のアドミッション・ポリシーを参照ください。

## 工学部 工学科 機械システム系

### 教育内容・特色

機械システム系では、工学部の方針に準じ、人や環境と調和し持続可能な社会に役立つ新しい機械やシステムを創造するための技術開発を行ったり、機械システムを設計、開発、管理、運用し、発展させたりすることができる、課題探求能力及びデザイン能力に優れ、高い倫理観を持って国際的に活躍できる機械システム技術者・研究者の養成を行います。

1・2年次には、工学部共通の専門基礎科目に加え、機械システムの基礎となる材料力学、熱力学、制御、機械工作とその関連領域に関する基礎知識を身につけるために、系専門科目を提供します。機械システム系では、広範囲な分野の専門的技術を学生の興味に応じて系統的に修得できるように、「機械工学コース」と「ロボティクス・知能システムコース」の二つの教育カリキュラムを設定しています。2・3年次には、機械工学分野、あるいは、ロボティクス・知能システム分野の専門知識と応用能力及びそれらを基に社会課題を発見し解決する能力を身につけるために、コース専門科目として、専門性の高い講義や実験科目を提供します。さらに、4年次の特別研究等を通して専門知識の総合的応用能力と実践力を身につけた人材の養成を目指します。

## 求める人材

1. 人間社会と自然界の調和などの多様な問題に対して強い関心を持ち、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えている人
2. 自ら好奇心を持って学習し、科学技術の発展とイノベーションの創出に主体的に取り組む意欲を持っている人
3. 様々な分野の人と積極的にコミュニケーションを図り、互いに協力しながら創造的・計画的に行動できる人
4. 高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を持つとともに、工学部における学習に関連する教科（数学、理科、外国語）に関する理解力と論理的思考による応用力を備えている人

工学部共通の上記の項目に加え、機械システム系ではものが創り出される仕組みや方法に興味を持ち、数学や物理の基礎学力を有し、新たな機械システムを開発しようとする意欲を持った人を期待します。

## 入学者選抜の基本方針

### ・学校推薦型選抜 I (大学入学共通テストを課さないもの)

調査書・推薦書・志望理由書の審査及び面接（口述試験を含む）により、大学で学ぶ専門領域についての関心と自己表現力やコミュニケーション能力、理解度、意欲など機械システム工学を学ぶ上での適性を重視します。

## 学校推薦型選抜 I における学力の 3 要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
学校推薦型選抜 I	○	面接（口述試験を含む） 調査書	◎	面接（口述試験を含む）	☆	面接（口述試験を含む） 調査書・推薦書・志望理由書

（注）◎は特に重視する要素，○は重視する要素，☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合があります。

## 工学部 工学科 環境・社会基盤系

### 教育内容・特色

環境・社会基盤系では、工学部の方針に準じ、人間、社会、環境等のいずれにも配慮し、人類の存続と繁栄に必要な科学技術の発展のために、基礎研究と応用研究に邁進し、先端的研究を志向し、その成果を基に国内外及び地域に貢献するために、以下で述べる特長ある教育システムにより高度専門技術者、若手研究者の養成を行います。

都市環境創成コース及び環境マネジメントコースともに、技術者教育の国際的同等性を確保するための技術者教育認定機関の世界的枠組みであるワシントン協定等の考え方に準拠した JABEE 認定プログラムに基づく教育体制を整えています。1 年次には教養教育科目、専門基礎科目、系科目を中心に、2 年次からは「都市環境創成コース」及び「環境マネジメントコース」に分かれて、それぞれのコース科目を中心に履修します。

都市環境創成コースは、「土木教育プログラム」と「建築教育プログラム」の 2 つの教育プログラムからなり、3 年次からそれぞれの専門科目を履修します。

環境マネジメントコースは、流域環境、生活環境、生態系保全、環境情報の 4 領域からなります。

環境マネジメントコースは 3 年次に、また、都市環境創成コースは 4 年次に教育研究分野（研究室）に配属され、専門性を深めます。いずれのコースも、4 年次より「特別研究」を通して、取り組むべき課題を発見し、その解決を目指します。

## 求める人材

1. 人間社会と自然界の調和などの多様な問題に対して強い関心を持ち、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えている人
2. 自ら好奇心を持って学習し、科学技術の発展とイノベーションの創出に主体的に取り組む意欲を持っている人
3. 様々な分野の人と積極的にコミュニケーションを図り、互いに協力しながら創造的・計画的に行動できる人
4. 高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を持つとともに、工学部における学習に関連する教科（数学、理科、外国語）に関する理解力と論理的思考による応用力を備えている人

工学部共通の上記の項目に加え、環境・社会基盤系では、都市基盤の成り立ち、人間活動と環境との調和等に興味を持ち、自然科学を主体とした広範な学力を有し、自らものづくりや持続可能な社会の構築へと行動する意欲を持った人が入学することを期待します。

## 入学者選抜の基本方針

### ・学校推薦型選抜 I (大学入学共通テストを課さないもの)

調査書・推薦書・志望理由書の審査、小論文及び面接により、大学で学ぶ専門領域についての関心、理解度、意欲、自己表現力やコミュニケーション能力などを身につける科目を学ぶ上での適性を重視します。

## 学校推薦型選抜 I における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
	○	◎	◎	◎	☆	☆
学校推薦型選抜 I	○	小論文・調査書	◎	小論文・面接	☆	面接・調査書・推薦書・志願理由書

(注) ◎は特に重視する要素, ○は重視する要素, ☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

## 工学部 工学科 情報・電気・数理データサイエンス系

### 教育内容・特色

情報・電気・数理データサイエンス系では、工学部の方針に準じ、人間、社会、環境等のいずれにも配慮し、地球環境問題はもとより社会的課題をも解決し持続可能な社会を実現するため、情報通信技術、エネルギー技術、データ分析・活用技術などの基礎研究と応用研究に邁進する人材の養成を目指しています。以下で述べる特長ある教育プログラムを通じ、これらの先端技術を国内外及び地域に還元できる高度専門技術者及び研究者を養成します。

1・2年次には、工学部共通の専門基礎科目に加え、情報知能工学、通信ネットワーク工学、電気電子工学、数理・データサイエンスの専門分野の基礎知識を身に付けるための系科目を提供します。情報・電気・数理データサイエンス系では、広範囲な分野の専門的技術を学生の興味に応じて系統的に修得できるように、「情報工学コース」、「ネットワーク工学コース」、「エネルギー・エレクトロニクスコース」、「数理データサイエンスコース」の4つの教育カリキュラムを設定しています。2・3年次には、情報知能工学、通信ネットワーク工学、電気電子工学、数理・データサイエンスの各分野における諸問題を発見・把握し、的確に理解する能力を身に付けるために、コース専門科目として専門性の高い講義や実験、演習科目を提供します。さらに、4年次の特別研究では、3年次までに修得した基礎知識や専門知識を実際に用いて課題解決に取り組むことで、実践的な人材養成を行います。

### 求める人材

1. 人間社会と自然界の調和などの多様な問題に対して強い関心を持ち、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えている人
2. 自ら好奇心を持って学習し、科学技術の発展とイノベーションの創出に主体的に取り組む意欲を持っている人
3. 様々な分野の人と積極的にコミュニケーションを図り、互いに協力しながら創造的・計画的に行動できる人
4. 高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を持つとともに、工学部における学習に関連する教科（数学、理科、外国語）に関する理解力と論理的思考による応用力を備えている人

工学部共通の上記の項目に加え、情報・電気・数理データサイエンス系では情報知能工学、通信ネットワーク工学、電気電子工学、数理・データサイエンスに興味を持ち、数学、理科、外国語の基礎学力を有し、科学や技術の発展と社会に貢献する意欲を持った人を期待します。

### 入学者選抜の基本方針

#### ・学校推薦型選抜 I (大学入学共通テストを課さないもの)

調査書・推薦書・志望理由書の審査、小論文及び面接により、大学で学ぶ専門領域についての関心と自己表現力やコミュニケーション能力、理解度、意欲など、情報知能工学、通信ネットワーク工学、電気電子工学、数理・データサイエンスを学ぶ上での適性を重視します。

## 学校推薦型選抜 I における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
	○	◎	◎	◎	☆	☆
学校推薦型選抜 I	○	小論文・調査書	◎	小論文・面接	☆	面接・調査書・推薦書・志願理由書

(注) ◎は特に重視する要素, ○は重視する要素, ☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

## 工学部 工学科 化学・生命系

### 教育内容・特色

化学・生命系では、工学部の方針に準じ、人間、社会、環境等のいずれにも配慮でき、優れた機能を持つ材料の創製や生産技術の革新、人類の存続と繁栄の鍵となる資源・エネルギーの有効利用技術、さらに生命現象の工学的利用など、基礎研究と応用研究に邁進する人材の養成を目指しています。以下で述べる特長ある教育プログラムを通じ、先端的な研究成果を国内外及び地域に還元できる高度専門技術者、若手研究者の涵養を推進します。

1・2年次には、工学部共通の専門基礎科目に加え、無機化学、物理化学、有機化学及び生化学とその関連領域に関する基礎知識を身につけるために、系共通専門科目を提供します。化学・生命系では、広範囲な分野の専門的技術を学生の興味に応じて系統的に修得

できるように、「応用化学コース」と「生命工学コース」の2つの教育カリキュラムを設定しています。2・3年次には、応用化学分野や生命工学分野に関する諸問題を発見・把握し、的確に理解する能力を身に付けるために、コース専門科目として、専門性の高い講義や実験科目を提供します。さらに、4年次の特別研究や特別演習では、3年次までに修得した基礎知識をさらに深化させるとともに、幅広い知識を有する多様な人材の養成を目指します。

### 求める人材

1. 人間社会と自然界の調和などの多様な問題に対して強い関心を持ち、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えている人
2. 自ら好奇心を持って学習し、科学技術の発展とイノベーションの創出に主体的に取り組む意欲を持っている人
3. 様々な分野の人と積極的にコミュニケーションを図り、互いに協力しながら創造的・計画的に行動できる人
4. 高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を持つとともに、工学部における学習に関連する教科（数学、理科、外国語）に関する理解力と論理的思考による応用力を備えている人

工学部共通の上記の項目に加え、化学・生命系では、化学や生命科学に興味を持ち、それらの基礎となる数学や理科をしっかりと理解しており、化学や生命科学の技術を使って社会に貢献する意欲を持った人を期待します。

### 入学者選抜の基本方針

#### ・学校推薦型選抜 I (大学入学共通テストを課さないもの)

調査書・推薦書・志望理由書の審査及び面接（口述試験を含む）により、大学で学ぶ専門領域についての関心と自己表現力やコミュニケーション能力、理解度、意欲など応用化学と生命工学を学ぶ上での適性を重視します。

### 学校推薦型選抜 I における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜 I	○	面接（口述試験を含む） 調査書	◎	面接（口述試験を含む）	☆ 面接（口述試験を含む） 調査書・推薦書・志望理由書

(注) ◎は特に重視する要素，○は重視する要素，☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

## 〔農学部〕

### 教育内容・特色

農学部総合農業科学科は、農芸化学コース・応用植物科学コース・応用動物科学コース・環境生態学コースの4つのコースで組織されています。

農学部では、学生が幅広い教育科目を通じて適性を判断し、興味を持てる専門のコースおよび研究ユニットを選択することができます。1年次には一般教養科目の履修と並行して、農業科学の概要を把握するための専門基礎科目を履修します。2年次には各コースに所属して、専門科目を通じて自分自身の適性を見だし、3年次から順次、研究ユニットに所属します。4年次には卒業論文作成を目的に実践的研究を経験します。

このカリキュラムは、農学に関する幅広い基礎知識を修得し、その上にそれぞれの専門分野の知識を積み上げていくことができるのが特色です。農学部はこのカリキュラムのメリットを活かして、多様化する社会的要請に対応し、幅広く応用力を発揮できる人材の養成を目指します。

### 求める人材

1. 高等学校で、教育カリキュラムに興味をもって取り組み、積極的な学習姿勢を確立した人
2. 大学で、広く農学を学んだ上で専門的な学習をしたいという強い意欲をもつ人
3. 将来、実社会で農学はもとより様々な分野で活躍する強い意欲をもつ人、または、技術者や研究者として活躍する強い意欲をもつ人
4. 高等学校の卒業レベルの英語を含む幅広い基礎学力と理解力・思考力を有している人

入学後の学修のため、数学は以下の科目の内容を修得していることが望まれます。

数学（数学I、数学II、数学III、数学A、数学B）

また理科は以下の科目のうち複数の科目を履修していることが望まれます。

物理（物理基礎、物理）、化学（化学基礎、化学）、生物（生物基礎、生物）、地学（地学基礎、地学）

### 入学者選抜の基本方針

#### ・学校推薦型選抜 I (大学入学共通テストを課さないもの)

書類審査（調査書、推薦書、志望理由書、英語資格・検定試験の成績）、小論文と面接（口述試験を含む）の結果を総合して評価します。

小論文では、農学を学ぶ上で重要な読解力、論理的思考力、表現力を評価します。

面接では、意欲、自己表現力と対話力、農学を学ぶ上で基盤となる科目の理解度と応用力を評価します。

### 学校推薦型選抜 I における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
学校推薦型選抜 I	○	英語資格・検定試験成績	◎	面接(口述試験を含む) 小論文	○	面接 調査書・推薦書・志望理由書

(注) ◎は特に重視する要素, ○は重視する要素, ☆は総合的な判断となる要素  
各要素に対する資料は、「主とする資料」であり, それ以外の要素でも活用する場合がある。

#### ・社会人選抜

書類審査(調査書, 社会人選抜志望理由書, 英語資格・検定試験の成績), 小論文と面接(口述試験を含む)の結果を総合して評価します。

小論文では, 農学を学ぶ上で重要な読解力, 論理的思考力, 表現力を評価します。

面接では, 社会人としての経験, 意欲, 自己表現力と対話力, 農学を学ぶ上で基盤となる科目の理解度と応用力を評価します。

## 9 学生生活等

### (1) 入学料及び授業料

区分	金額	備考
入学料	282,000 円 (予定額)	入学手続き時に納入となります。(32, 48ページ参照)
授業料	前半期分〔4月～9月〕 267,900 円 (予定額) 後半期分〔10月～3月〕 267,900 円 (予定額) 年額 535,800 円 (予定額)	① 入学時及び在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。 ② 2023年度前半期分の授業料の納入時期は、2023年5月になります。なお、納入方法の詳細は、入学手続き時に入学案内にてお知らせします。

### (2) 学費支援

#### ① 高等教育の修学支援新制度(授業料等減免と給付型奨学金)

大学等における修学の支援に関する法律に基づく、学部学生(外国人留学生を除く)を対象とした修学支援制度で、授業料等減免と給付型奨学金の2つの支援が受けられるものです。

- 1) 進学する前年に高等学校等を通じて JASSO 給付奨学金に申請し、予約採用候補者となった方  
入学手続き時に入学料・授業料減免申請を受け付けます。入学手続き時に入学料を納入する必要はありません。
- 2) 本学入学後に JASSO 給付奨学金に申請予定の方  
高等学校等で JASSO 給付奨学金の申請ができなかった方は、入学後に給付奨学金の申請と併せて、入学料及び授業料減免の申請が可能です。

※申請手続の詳細は、岡山大学ホームページ及び入学案内でご確認ください。

<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/syugakushien.html?draft=1>

#### ② 入学料の徴収猶予(大学独自制度)

経済的理由により入学料の納入期限までに納入が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合、又は下記「ア又はイ」のいずれかに該当し、入学料の納入期限までに納入が困難であると認められる場合には、入学料の徴収猶予を申請することができます。(徴収猶予申請が認められた場合でも、納入すべき金額が減免されるわけではありません。)

- ア 入学する者の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡した場合
- イ 入学する者もしくは学資負担者が大規模な災害や火災・風水害等の災害を受けた場合

※申請手続の詳細は、岡山大学ホームページ及び入学案内でご確認ください。

[https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu\\_a1.html](https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_a1.html)

#### ③ 激甚災害による入学料及び授業料の免除

激甚災害(平成30年7月豪雨等)により被災した方については、半壊以上の罹災証明書をお持ちである場合は、入学料及び授業料を免除する制度があります。

#### ④ 新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯の者に対する授業料免除

新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯の方については、授業料を免除する制度があります。(一定の条件※があります。)

※条件については、岡山大学ホームページをご確認ください。

[https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu\\_al.html](https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_al.html)

#### ⑤ 奨学金制度

##### 1) 日本学生支援機構(JASSO)奨学金

人物・学業とも優秀であって、経済的理由により著しく修学困難と認められる場合は、本人の申請により選考の上、給付型奨学金(高等教育の修学支援新制度)及び貸与型奨学金の制度があります。

高等学校等を通じてJASSO奨学金の「予約採用」に申し込みされなかった方は、本学入学後「在学採用」に申し込むことができます。

##### 2) 各地方公共団体及び民間団体の奨学金

本学で取り扱っている奨学金には、日本学生支援機構の他に、民間団体の奨学金及び地方公共団体の奨学金があります。奨学団体によって、「応募資格」「申請方法」「月額」「給付・貸与の別」や「他の奨学金との併用の可否」「申請時期」等が異なりますので、詳細については、岡山大学ホームページの「民間・地方公共団体の奨学金」で確認してください。

※奨学金関係の詳細は、岡山大学ホームページをご確認ください。

[https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu\\_a2.html](https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_a2.html)

#### ⑥ 問い合わせ先(担当)

岡山大学学務部学生支援課(一般教育棟A棟2階)

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1

○ 高等教育の修学支援新制度(授業料等減免と日本学生支援機構の給付型奨学金)に関すること

電話 086-251-7180, TEL +81-86-251-7180

○ 入学料徴収猶予及び上記による授業料等免除(大学独自制度)に関すること

電話 086-251-7211, TEL +81-86-251-7211

○ 日本学生支援機構の貸与型奨学金, 各地方公共団体及び民間団体の奨学金に関すること

電話 086-251-7178, TEL +81-86-251-7178

※受付時間は、8時30分から17時00分です。(ただし、土・日曜日及び祝日は、窓口業務は行っておりません。)

#### (3) 女子学生寮

##### ① 女子学生寮の概要

(女子学生寮のみで男子学生寮はありません。外国籍の方は、日本国内に生計を持つ者の女子のみ応募できます。) なお、金額は変更になることがあります。

定員	在寮期間	寄宿料等	所在地	その他
108人 2023年度募集予定人員は新入女子学生を対象に約30人程度予定	正規の修業年限	寄宿料 月額4,300円(予定額) 共益費 月額6,500円(予定額) その他光熱水料等は、別途各自負担	〒700-0084 岡山市北区津島 桑の木町6-2 電話 086-251-7202 TEL +81-86-251-7202	鉄筋コンクリート5階建 (昭和56年建築) 居室は個室 (ベッド、机、椅子、本棚、ロッカー等備え付け)

##### ② 入寮募集要項

女子学生寮への入寮希望者は、入寮募集要項を2023年1月6日(金)以降に、岡山大学ホームページ([https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu\\_d3.html](https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_d3.html))から、ダウンロードしてください。



③ 申請期間

2023年1月6日（金）から2月1日（水）17時（必着）までに、次の担当に申請書類を提出してください。詳細はホームページを確認してください。

【問い合わせ先（担当）】

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1 岡山大学学務部学生支援課（一般教育棟A棟2階）  
電話 086-251-7185, TEL +81-86-251-7185

※受付時間は8時30分から17時00分です。（ただし、土・日曜日及び祝日は、窓口業務を行っていません。）

(4) 学生マンション・アパート等の紹介

学生マンション・アパート等を希望する学生に対しては、岡山大学生生活協同組合で紹介を行っています。詳細については、次にお問い合わせください。

連絡先 岡山大学生生活協同組合 電話 0120-633-006, TEL +81-86-256-4113  
E-mail sumai@okadai.coop 受験生の合格前予約・新入生のためのお部屋探し  
(<https://vsign.jp/okadai/rent>)

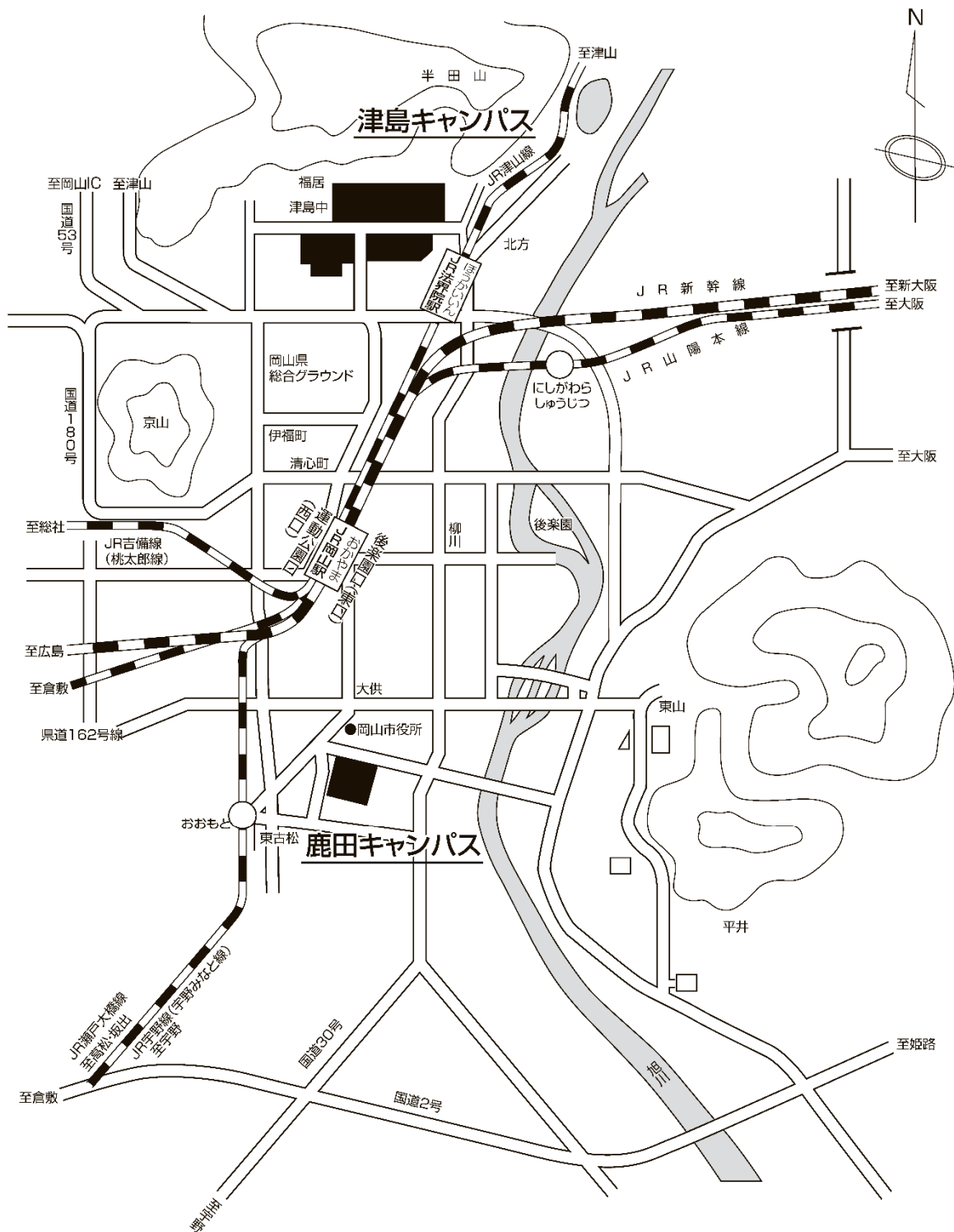
(5) 福利厚生施設

津島キャンパスには、マスカットユニオン（北福利施設）、ピーチユニオン（南福利施設）及びピオーネユニオン（東福利施設）があり、施設内にブックストア、コンビニエンスショップ、食堂等があります。

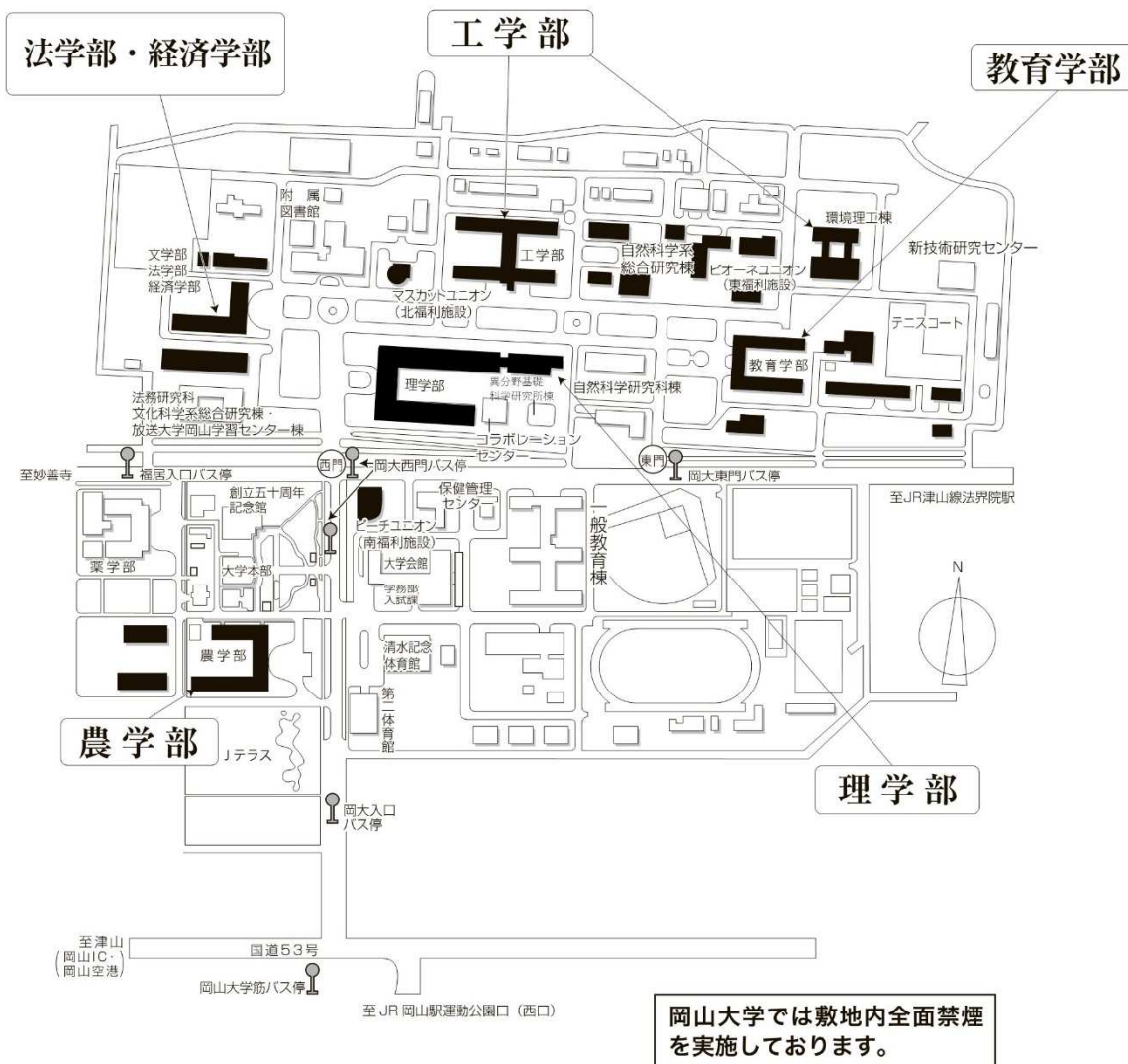
また、鹿田キャンパスには、医学部記念会館にコンビニエンスショップ及び食堂等があります。

# 10 大学案内図等

## 1 キャンパス案内図



## 2 津島キャンパス試験場配置図

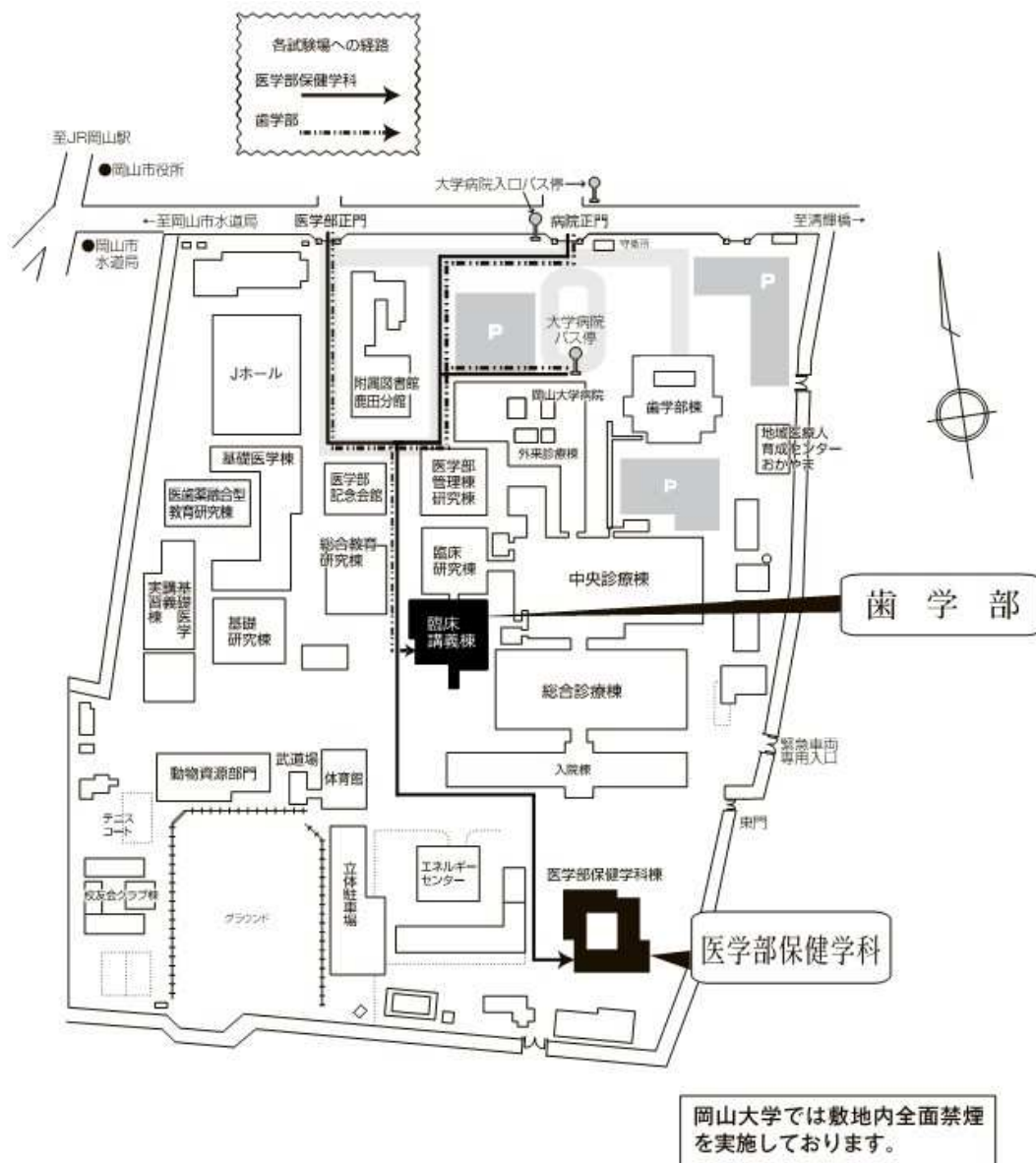


### <試験場への経路>

- ① JR岡山駅運動公園口(西口)バスターミナル22番のりばから岡電バス【47】系統「岡山理科大学」行きに乗車,「岡大入口」又は「岡大西門」で下車(バス所要時間約10分)
- ② JR岡山駅後楽園口(東口)バスターミナル7番のりばから岡電バス【16】系統「津高台・半田山ハイツ」行き,【26】系統「国立病院」行き,【36】系統「辛香口」行き,【86】系統「免許センター」行きのいずれかに乗車,「岡山大学筋」で下車,徒歩約7分(バス所要時間約10分)
- ③ JR津山線「法界院駅」で下車,徒歩約10分

※ 記載のバス所要時間は通常の交通状況での見込み時間です。試験当日は交通渋滞が予想されます。

### 3 鹿田キャンパス試験場配置図



#### <試験場への経路>

- ① JR岡山駅後樂園口（東口）バスターミナル4番のりばから岡電バス【2H】系統「大学病院」行きに乗車、「大学病院（構内）」で下車，又は【12】系統「岡南営業所」行きに乗車，「大学病院入口」で下車（バス所要時間約15分）
- ② JR岡山駅後樂園口（東口）バスターミナル3番のりばから岡電バス【22】系統「岡山ろうさい病院」行き，【62】系統「岡南飛行場」行きのいずれかに乗車，「大学病院入口」で下車（バス所要時間約15分）
- ③ JR岡山駅後樂園口（東口）バスターミナル2番のりばから岡電バス【52】系統「大東」行きに乗車，「大学病院入口」で下車（バス所要時間約15分）

※ 記載のバス所要時間は通常の交通状況での見込み時間です。試験当日は交通渋滞が予想されます。





学 章

# 岡山大学

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号

<http://www.okayama-u.ac.jp/>